
令和2年度 市民意識調査

結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2020（令和2）年12月

岸和田市

目次

第1章 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第2章 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第3章 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第4章 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第5章 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第6章 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第7章 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画（岸和田市まちづくりビジョン）」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（令和 2 年 5 月 31 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
令和 2 年 6 月 12 日～6 月 24 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
3,994 人	3,981 人	1,660 人	41.7%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じます。

- (7) 調査主体
岸和田市総合政策部企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市総合政策部企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度満足度	施策指標
生きがいを創造する	生涯にわたって能力を伸ばすことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えている	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	問 29 - 36	問 11 - イ・コ・サ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
郷土への愛着心が育まれている	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - シ	
次世代を育てる	安心して子どもを生み育てている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保たれている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育まれている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 11 - エ 問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育っている	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
あらゆる分野での人材が育っている		問 29 - 15	問 12 - コ	
暮らしの安全性・快適性を高める	健康的で快適な暮らしができています	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - オ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - カ 問 18
	不安なく日常生活を送っている	安心して消費生活を送ることができる	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
犯罪の不安を感じることなく暮らしている		問 29 - 23	問 12 - セ	
人も街も災害に強くなる	災害に対する備えと予防ができています	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

基本目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 11 - ス 問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - キ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - ク
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ケ
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている		問 29 - 37	問 25	
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - セ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - ソ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - タ
	心安らく場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
地球環境に配慮して行動している		問 29 - 44	問 27	
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - チ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ツ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - テ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ハ
	誰もが必要な支援を受けられる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - ト
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ヒ
障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている		問 29 - 53	問 12 - フ	
生活困窮者などが必要な支援を受けている		問 29 - 54	問 12 - ヘ	

(2) 仕組みづくり編

基本目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ホ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11-ナ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11-ニ・ノ・ハ
適正で、分かりやすい行政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11-ネ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	問 11-ヒ
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11-フ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	問 11-ヘ
市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11-又	



第2

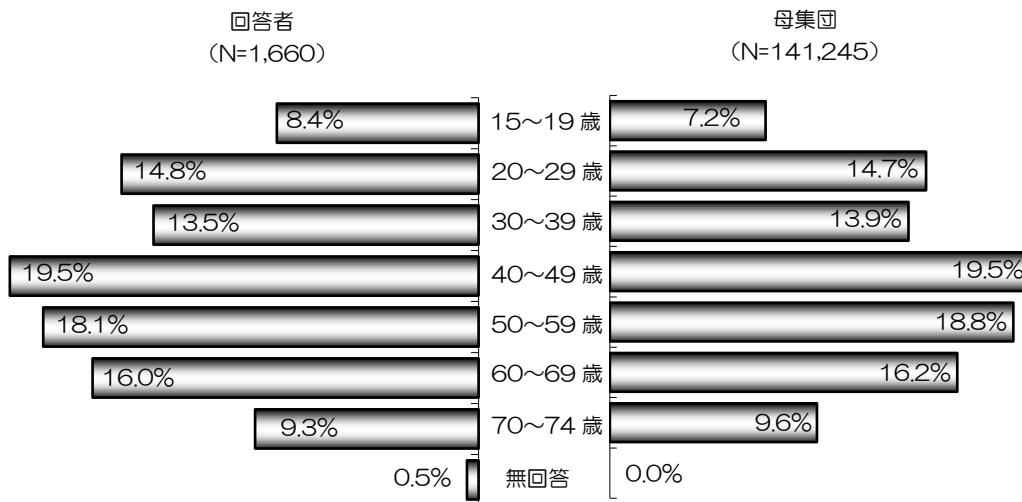
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

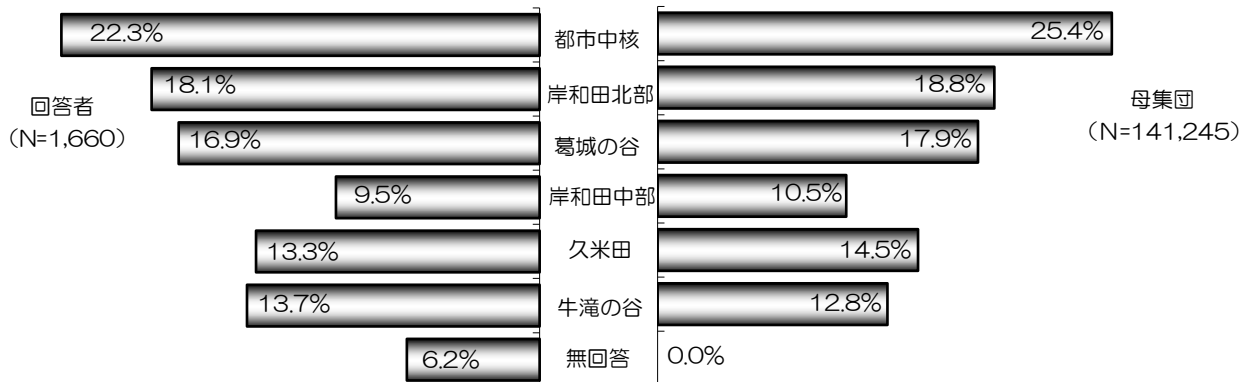
(1) 性別



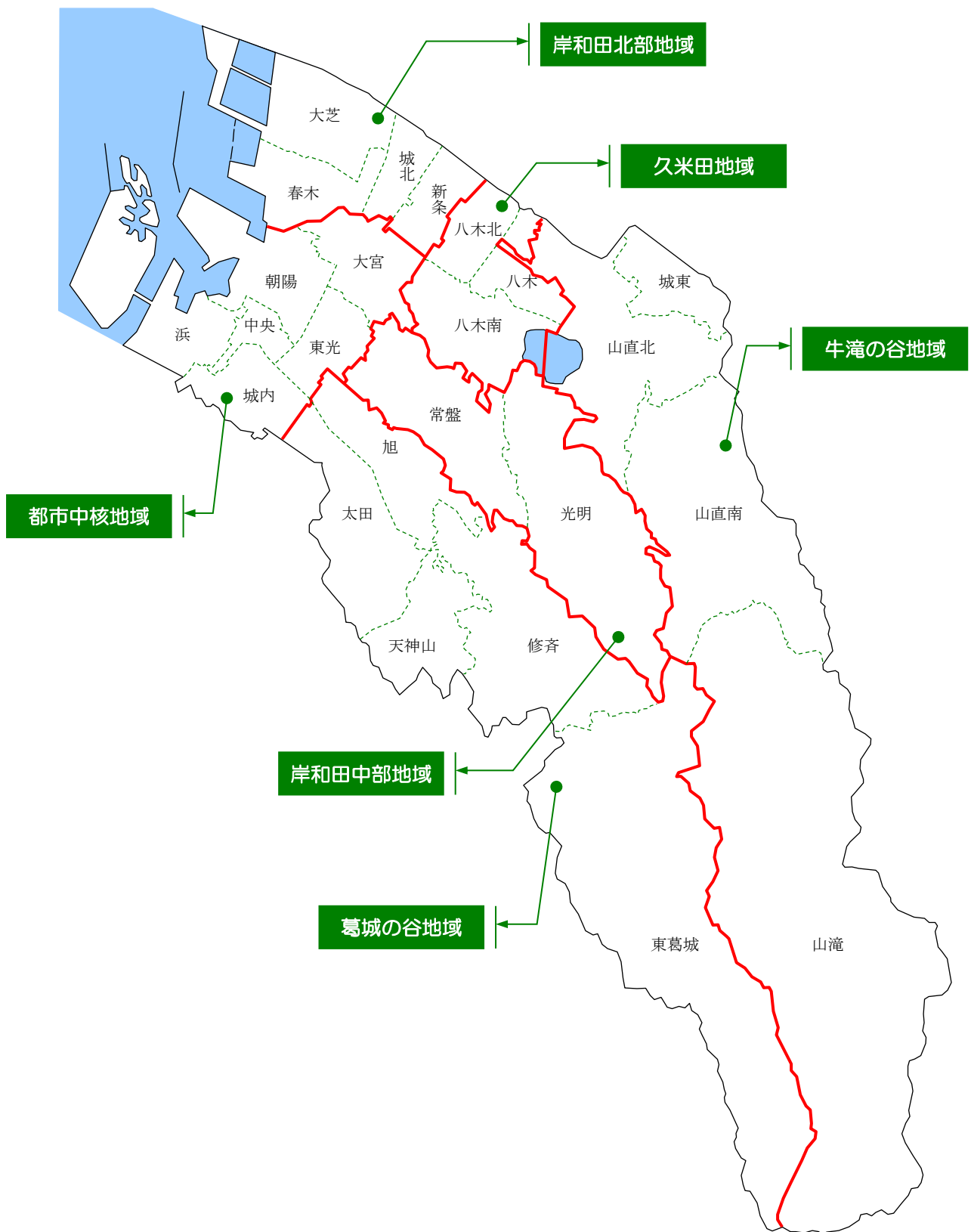
(2) 年齢



(3) 居住地区

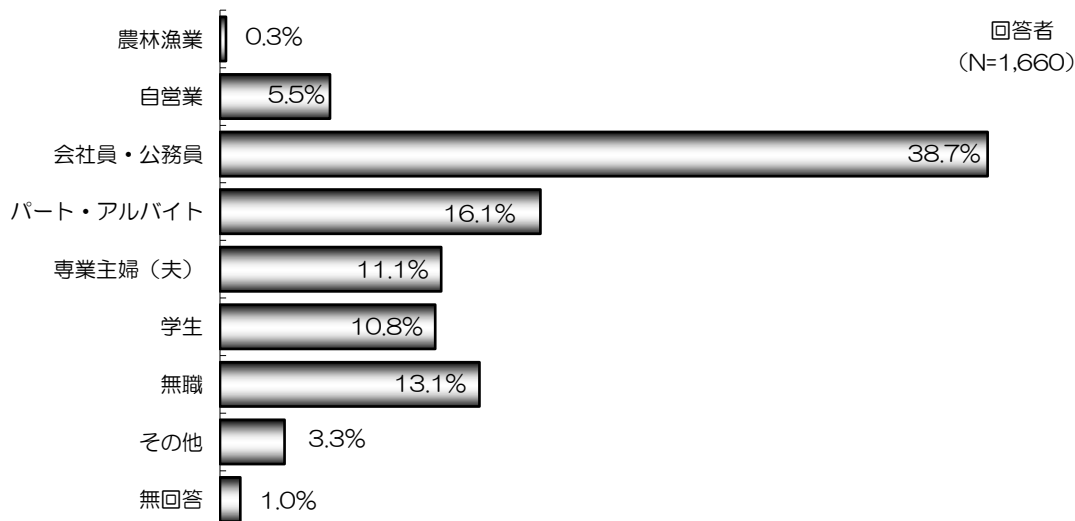


注)：母集団とは、アンケート対象者抽出の基準となった、令和2年5月31日現在の15歳以上75歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計。

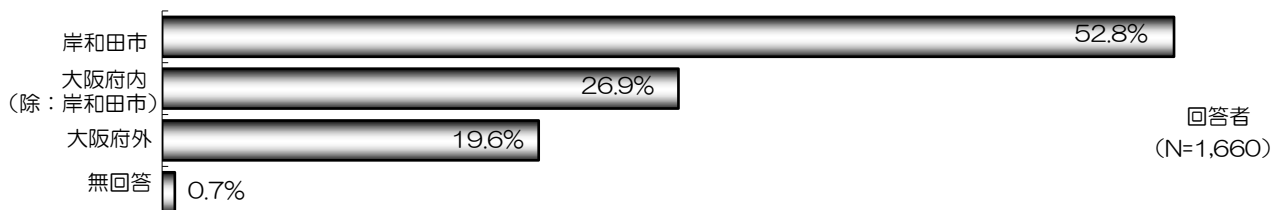


2 回答者の内訳

(1) 職業別



(2) 出生地別

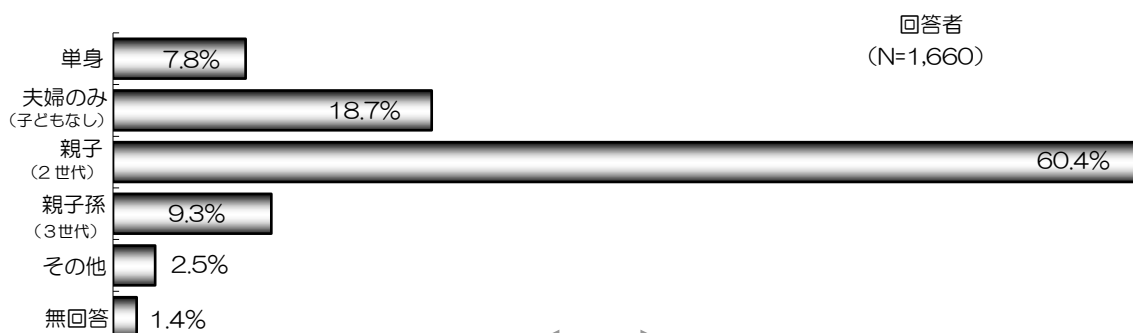


(3) 勤務地別

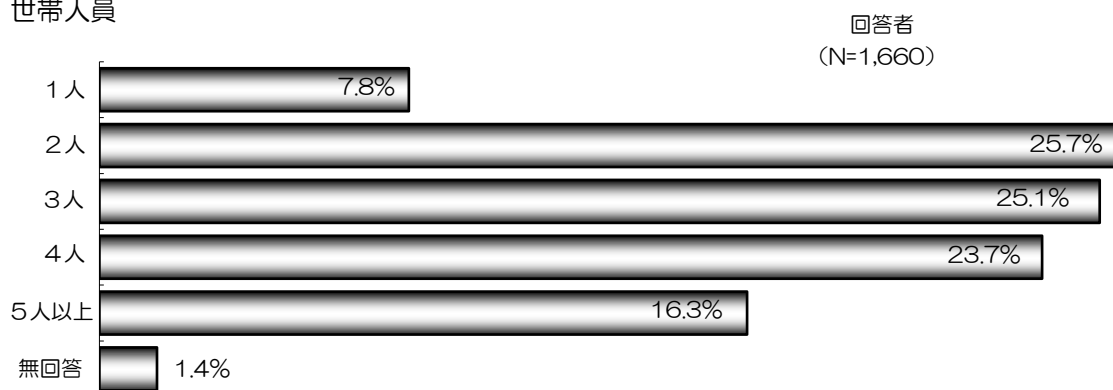


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

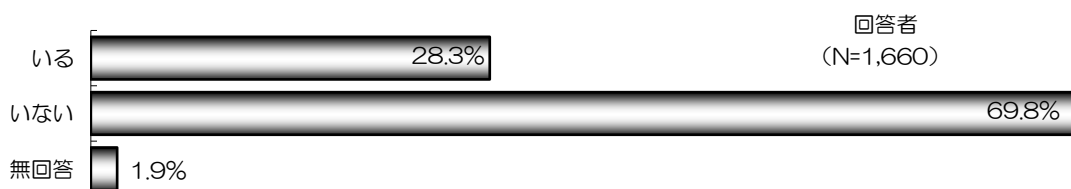


② 世帯人員

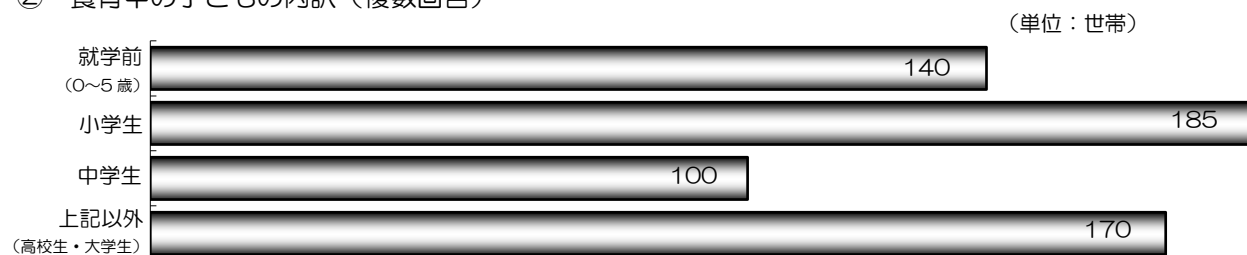


(5) 養育中の子どもがいる世帯

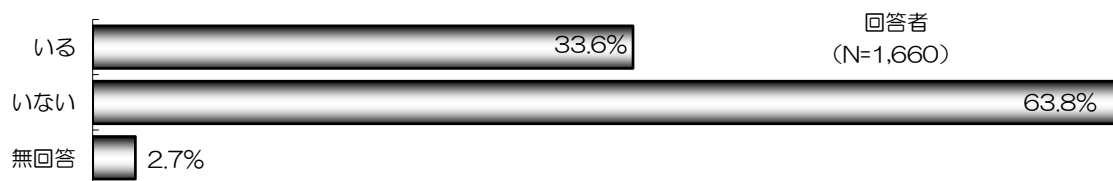
① 養育中の子どもの有無



② 養育中の子どもの内訳（複数回答）



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯





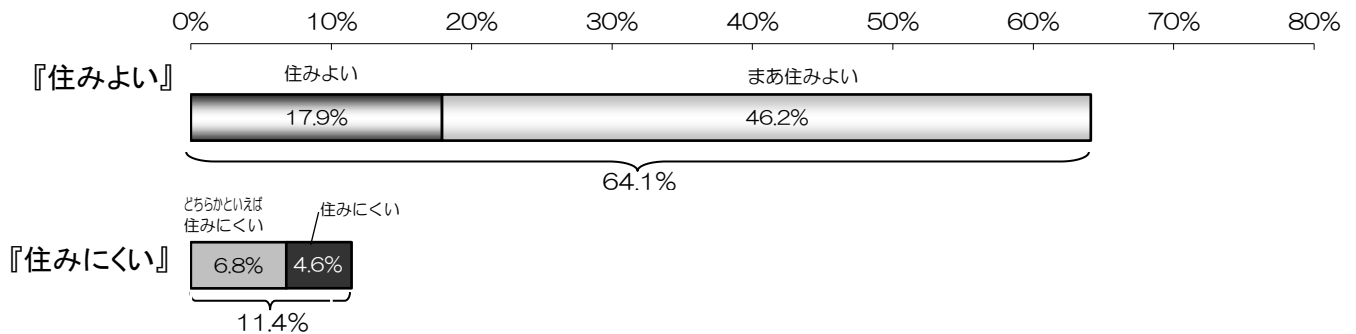
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1.住みよい」（17.9%）と「2.まあ住みよい」（46.2%）をあわせた『住みよい』は64.1%となっており、多くの方が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

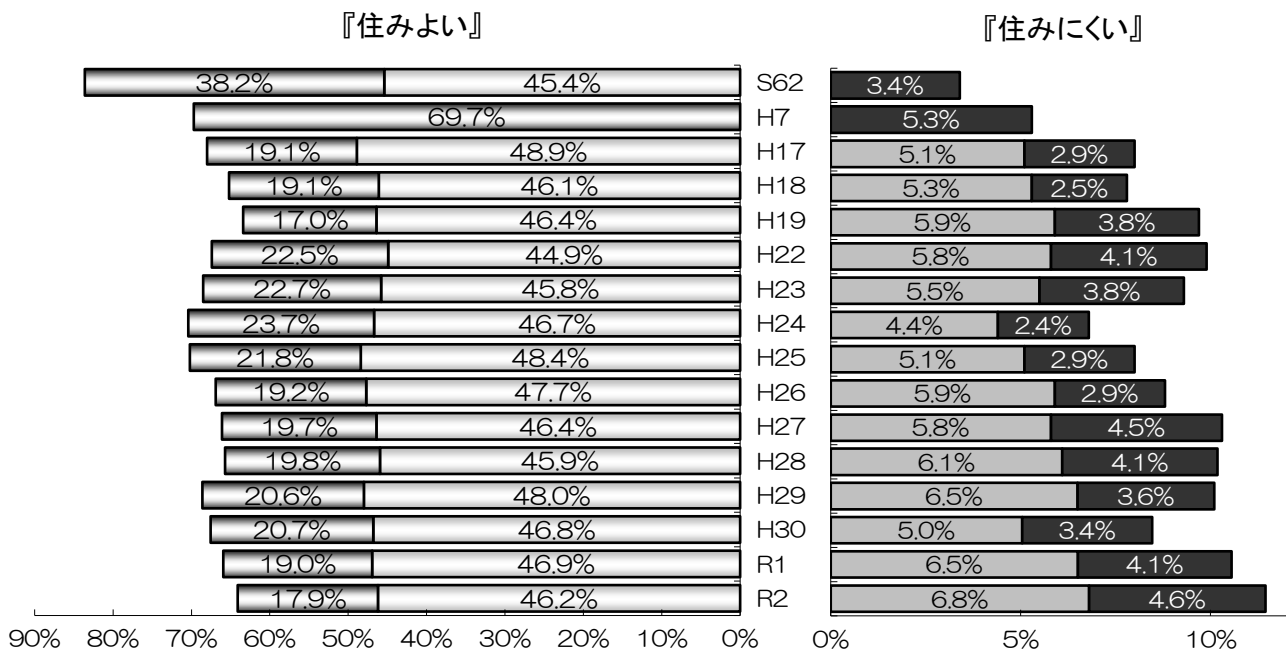
一方、「住みにくい」（4.6%）と「どちらかといえば住みにくい」（6.8%）を合わせた『住みにくい』は11.4%となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、約1割いることがわかります。



2 経年変化

昭和62年の調査時には83.6%と8割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成7年の調査時には、約7割に減少しました。その後は増減があるものの、令和2年度は『住みよい』と感じている人が64.1%となっています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和62年の調査で3.4%であったものの、その後、増加を続け、平成22年の調査では1割に迫る数値となりました。その後、1割未満となった期間を経て、平成27～29年は約1割で推移していましたが、平成30年は1割を下回り、令和元～2年度調査では、再び約1割となっています。

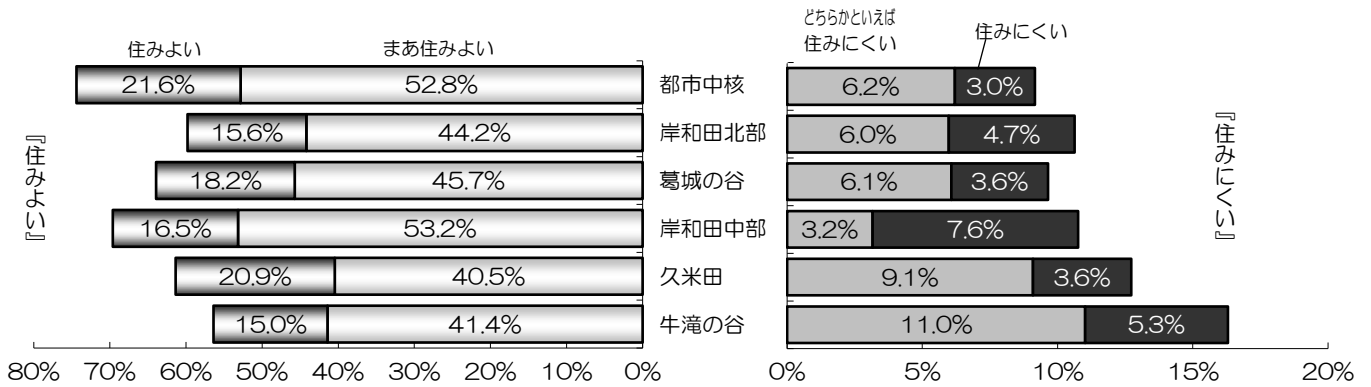


3 属性分析

(1) 地域別

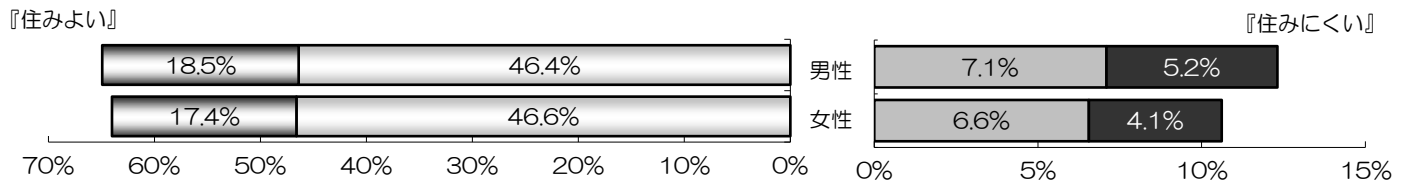
『住みよい』は「都市中核地域」(74.4%)で7割を超える人が『住みよい』と感じており、次いで、「岸和田中部地域」(69.7%)となっています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(16.3%)で高い割合となっています。



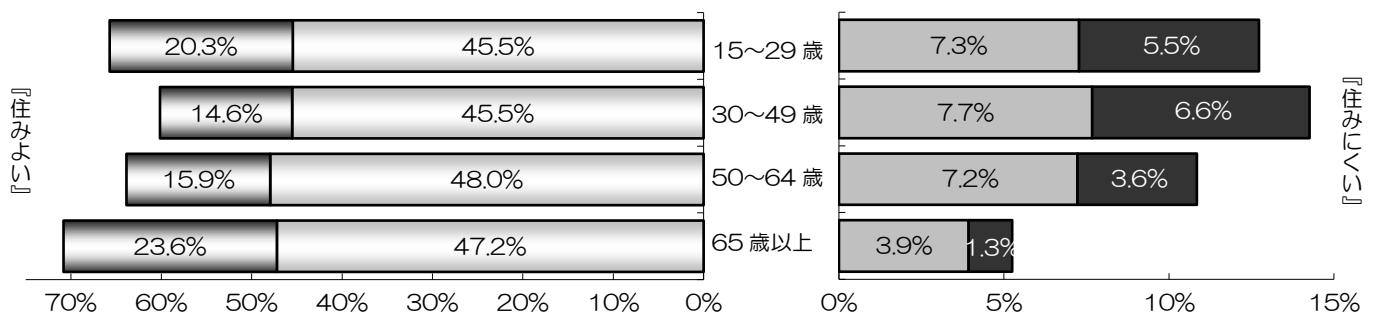
(2) 性別

『住みよい』は「男性」が64.9%で、「女性」の64.0%より0.9ポイント上回っています。また、『住みにくい』は「男性」が12.3%で、「女性」の10.7%を1.6ポイント上回っています。



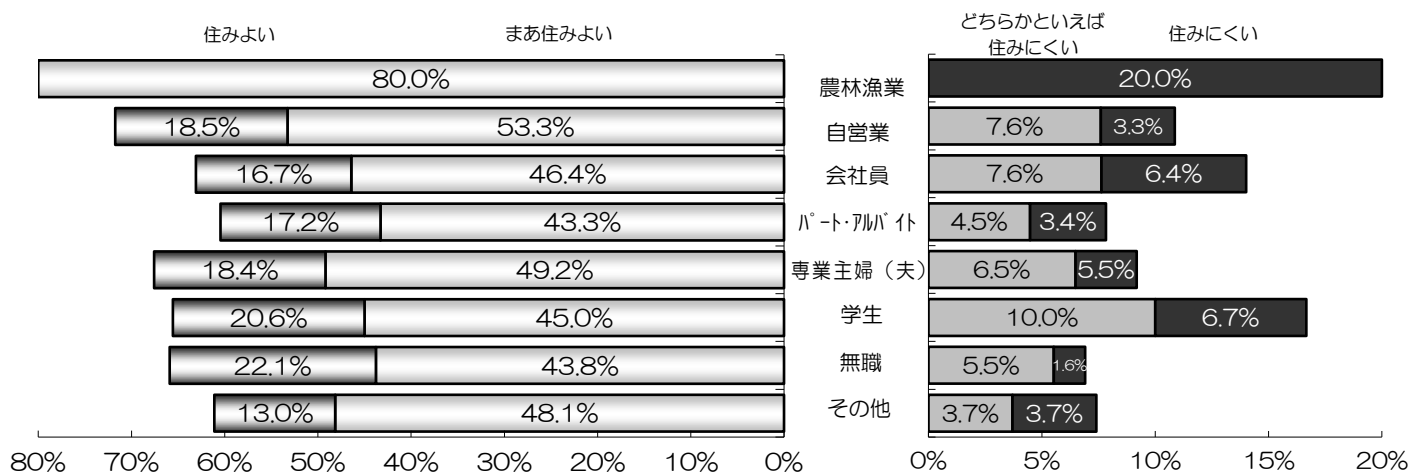
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、60.1%となっており、最も高い「65歳以上」の年齢層の70.8%と比較して10.7ポイントの開きがあります。一方、『住みにくい』は、「30～49歳」の年齢層で14.3%と最も高く、次いで、「15～29歳」の12.8%となっています。



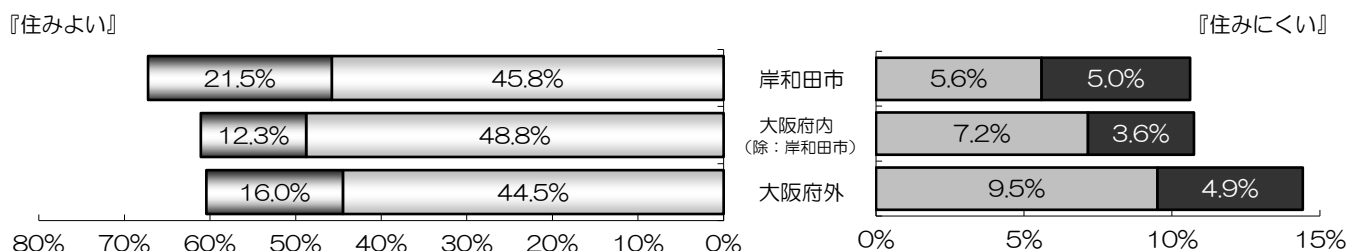
(4) 職業別

『住みよい』は「農林漁業」(80.0%)が高く、次いで「自営業」(71.8%)となっています。一方、『住みにくい』は「農林漁業」(20.0%)が高く、次いで「学生」(16.7%)となっています。(※「農林漁業」は回答総数が少ないことに留意が必要)



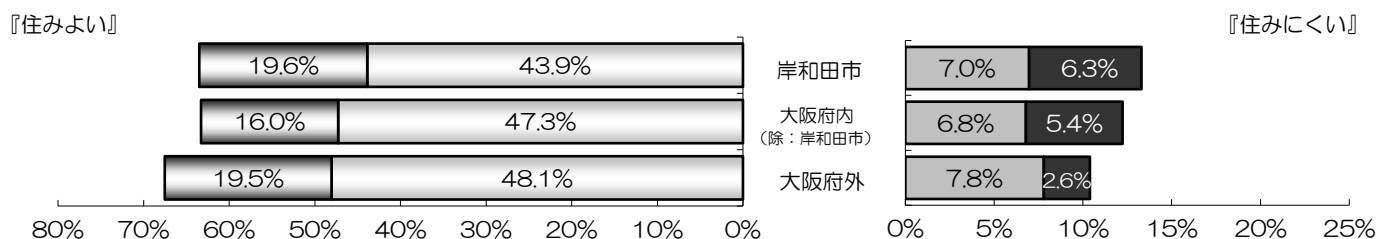
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(67.3%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(61.1%)、「大阪府外」(60.5%)の順となり、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(14.4%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(10.8%)、「岸和田市」(10.6%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、そうでない人には、住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

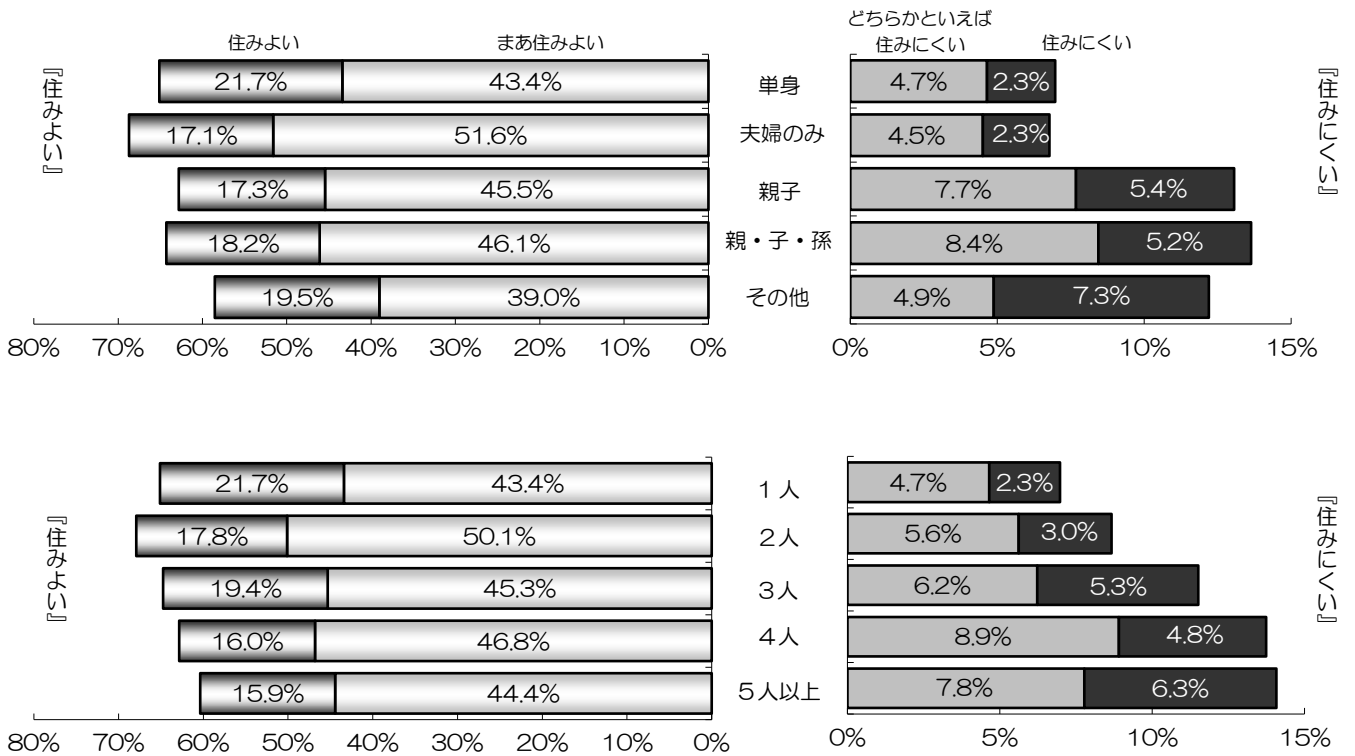
『住みよい』は「大阪府外」(67.6%)、「岸和田市」(63.5%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(63.3%)の順となり、一方、『住みにくい』は「岸和田市」(13.3%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(12.2%)、「大阪府外」(10.4%)の順で高くなっています。



(7) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は「夫婦のみ」世帯（68.7%）が最も高く、次いで、「単身」世帯（65.1%）となっています。『住みにくい』は「親・子・孫」世帯（13.6%）が最も高く、次いで、「親子」世帯（13.1%）となっています。

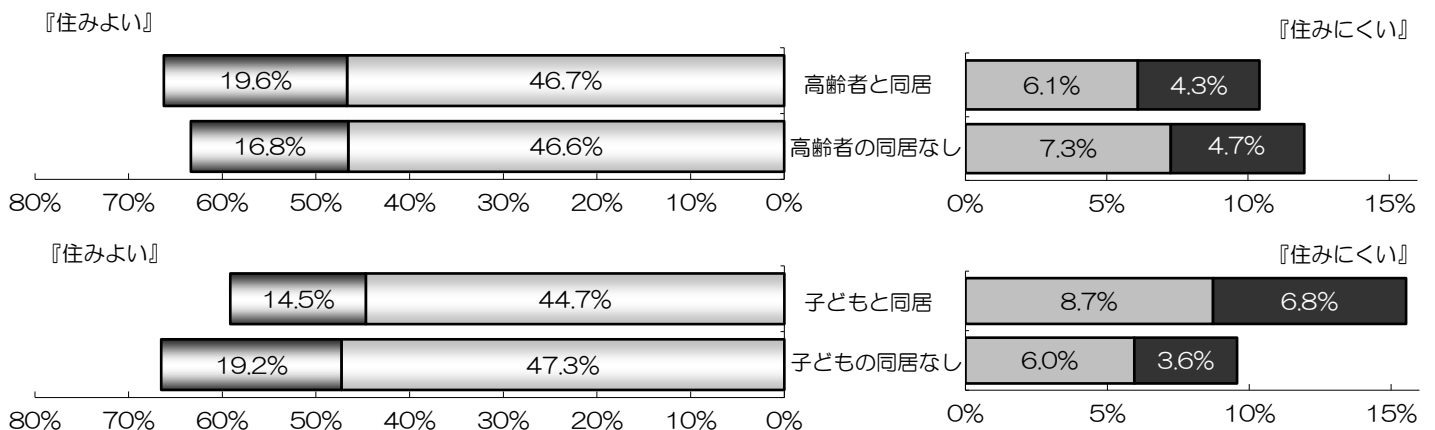
また、世帯人員別においては、『住みよい』は「2人」世帯で（67.9%）と最も高く、『住みにくい』は「5人以上」の世帯（14.1%）で最も高い割合となっています。



(8) 同居別

高齢者の同居別にみると、「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が66.3%、『住みにくい』が10.4%となっています。一方、「65歳以上の高齢者がいない」世帯では、『住みよい』が63.4%、『住みにくい』が12.0%となっています。

また、子どもの同居別にみると、「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が59.2%、『住みにくい』が15.5%となっています。一方、「養育中の子どもがいない」世帯では、『住みよい』が66.5%、『住みにくい』が9.6%となっています。「養育中の子どもがいる」世帯のほうが住みにくいと感じています。

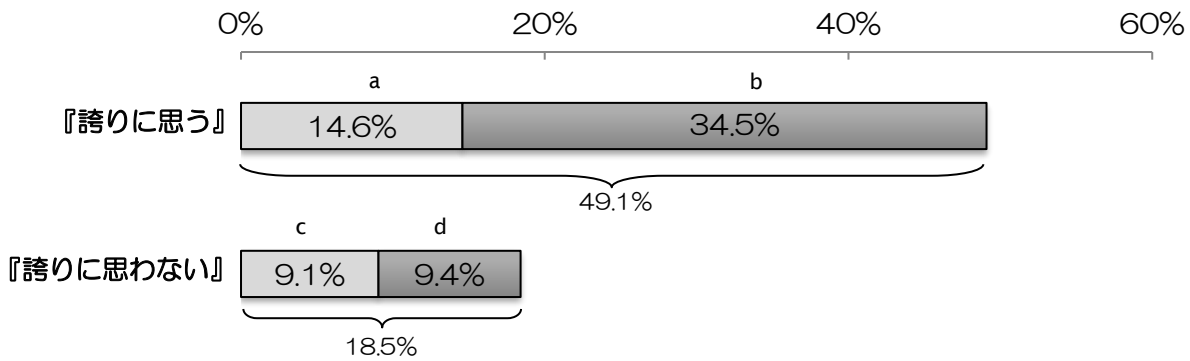


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（14.6%）とb.「まあそう思う」（34.5%）をあわせた『誇りに思う』は、49.1%となっており、半数近くの方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（9.1%）とd.「あまりそう思わない」（9.4%）をあわせた『誇りに思わない』は、18.5%となっています。

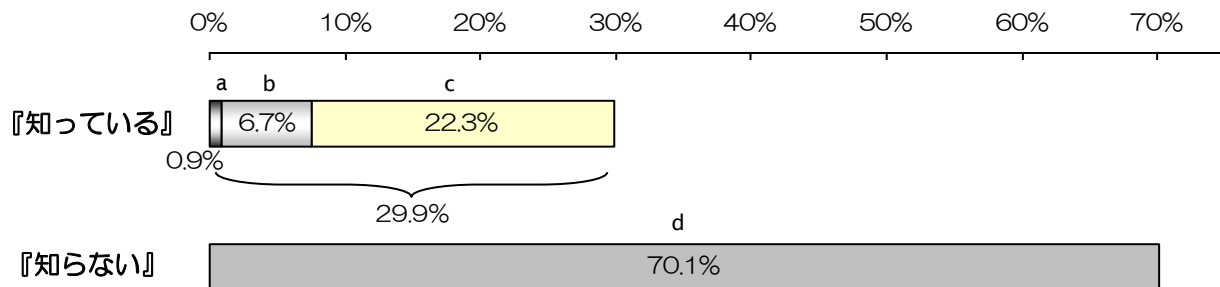


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

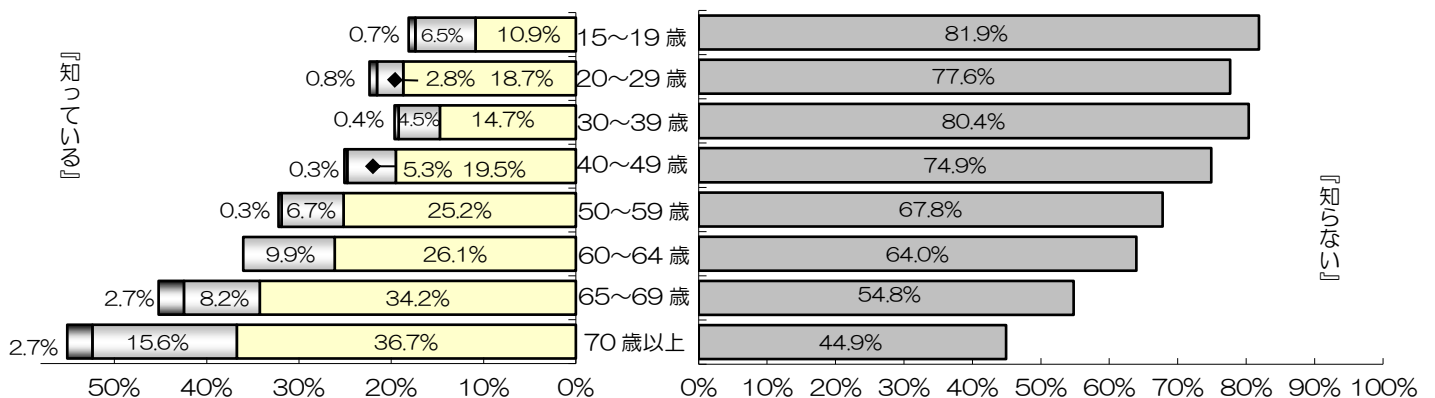
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(0.9%)と b.「どのようなものかある程度知っている」(6.7%)と c.「名前は聞いたことがある」(22.3%)をあわせた『知っている』は、29.9%となっており、約3割の人が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(70.1%)のとおり、約7割の人が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

年齢別にみると、『知っている』は「70歳以上」の年齢層で55.0%と高い割合になっています。一方、『知らない』は「15~19歳」の年齢層で81.9%と高い割合になっています。年齢層が高いほど条例の認知度が高い傾向にあります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進捗よく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第3期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「重点目指す成果」7施策を決定しています。（「重点目指す成果」は下線で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成30年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「➡」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「⬇」で、1.0%以内の増減の場合は「➡」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 次の場合は、指標名や一部数値等を「-」で表しています。

- ・指標名が「-」…本調査に基づく指標が設定されていない場合（別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進捗よく管理を行っています。）
- ・一部数値等が「-」…第3期戦略計画策定後、新たに本調査に基づく指標が設定された場合

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができている

目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.3	27.6	➡	31.6
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	13.5	13.6	➡	16.7
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	31.3	34.8	➡	45.0
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	43.2	37.0	⬇	43.4

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指す値
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場が確保されていると感じている市民の割合	9.6	12.0		9.6
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	46.4	50.5		46.9
	労働環境に満足している市民の割合（市内労働者のみ）	23.6	29.5		23.6
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じるがある市民の割合	45.9	45.5		46.4
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じるがある老年期（65歳以上）の市民の割合	49.3	44.6		49.3
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	56.6	59.3		64.9

◆基本目標 I - 2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指す値
子どもを生み育てやすい環境が整っている	岸和田は子どもを生み育てやすいと感じている市民の割合	25.9	23.6		30.9
	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	21.8	23.9		27.0
仕事と子育てが両立できている	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	17.3	22.0		22.3
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	26.5	30.2		26.5
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	27.8	30.0		27.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	39.3	40.0		44.3
	子どもの教育を受ける機会が等しく確保されていると感じている市民の割合	34.2	36.1		39.2
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	21.6	20.5		26.6
安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	28.1	30.6		28.1
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
子どもが感受性や社会性を身につけている	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身につけていると感じている市民の割合	17.0	19.0		17.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	18.9	21.4		18.9
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	11.6	14.2		11.8

◆基本目標 I - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指す値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	19.5	22.3	▲	19.5
衛生的で美しい生活環境が維持されている	衛生的で、きれいなまちであると感じている市民の割合	32.8	31.3	▲	32.8
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	77.6	80.4	□	77.6
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	22.9	24.5	□	22.9
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	34.8	35.8	▶	34.8
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	53.0	50.1	▲	53.0
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.1	4.6	▶	4.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	24.1	28.0	□	24.1
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	33.2	31.0	□	31.7

◆基本目標 I - 4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指す値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	25.2	24.4	▶	25.2
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	30.5	32.7	□	30.5
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	84.9	82.8	▲	84.9
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.5	43.7	□	31.1

◆基本目標 I - 5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.1	75.2		74.1
	日常生活の中でストレスを感じるこゝがある市民の割合	83.0	80.0		79.4
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	40.2	42.6		40.2
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	55.0	58.7		55.0
	かかりつけ医をもっている市民の割合	63.5	63.6		63.5
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標 I - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	17.2	20.4		17.2
	丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいると感じている市民の割合	20.9	22.7		20.9
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	19.7	22.5		19.7
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
市内の移動がスムーズにできている	市内をスムーズに移動できると感じている市民の割合	34.1	36.1		39.1
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	11.5	11.7		11.5
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	13.7	15.1		18.7
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.4	10.6		8.8
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	39.7	41.4		39.7

◆基本目標 I - 7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	50.2	52.2		54.1
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	16.1	15.1		17.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	23.5	25.4		24.0
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.2	39.1		38.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やりサイクルに取り組んでいる市民の割合	70.0	74.1		70.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	60.9	60.9		60.9

◆基本目標 I - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	94.8	94.7		94.8
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	7.3	8.6		7.3
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	22.5	25.4		22.5
(達成された姿) とともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができている	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	33.2	34.1		33.5
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができていると感じている市民の割合	43.8	51.3		43.8
(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	8.3	10.7		8.3
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができる					
必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができていると感じている市民の割合	25.7	28.0		25.7
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	22.2	25.6		22.2
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	10.7	12.4		10.7
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	44.6	45.5		44.6
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割合	11.8	14.0		11.8

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ - 1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.5	22.9		29.2
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	14.9	15.0		14.9
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	16.1	17.6		17.3
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.3	10.0		7.8
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	38.6	37.8		43.8
	市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われていると感じている市民の割合	20.8	22.6		20.8

◆基本目標Ⅱ - 2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H30)	現在値 (R2)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	21.5	26.7		24.0
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進していると感じている市民の割合	11.6	14.4		11.6
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	9.5	12.2		13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されていると感じている市民の割合	8.1	9.4		8.1
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	34.3	35.8		38.7

第5

重要度×満足度調査結果

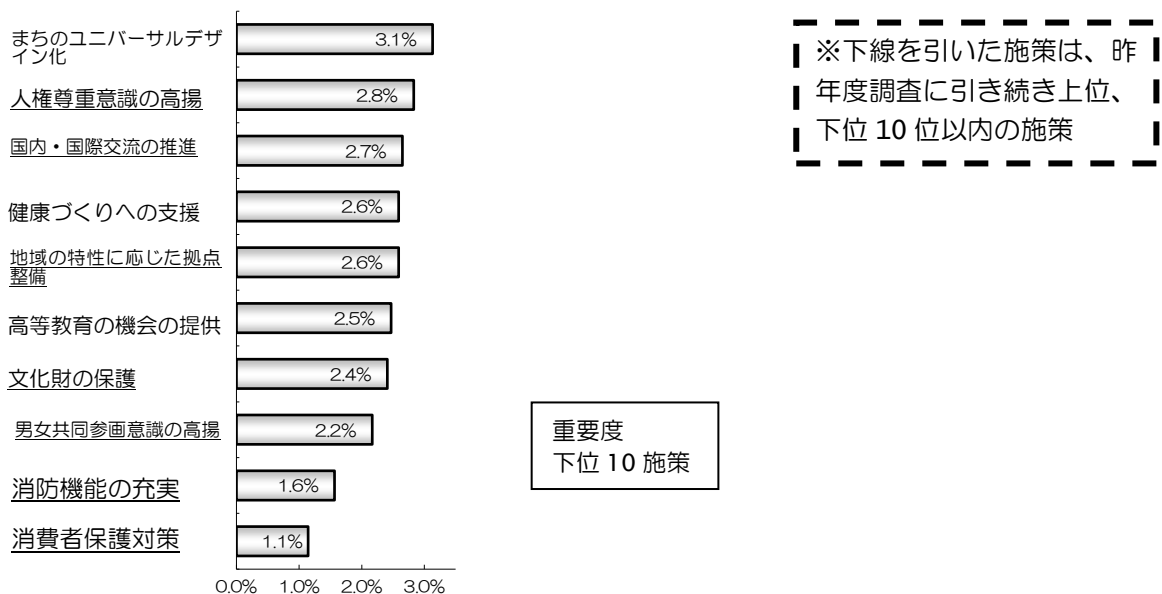
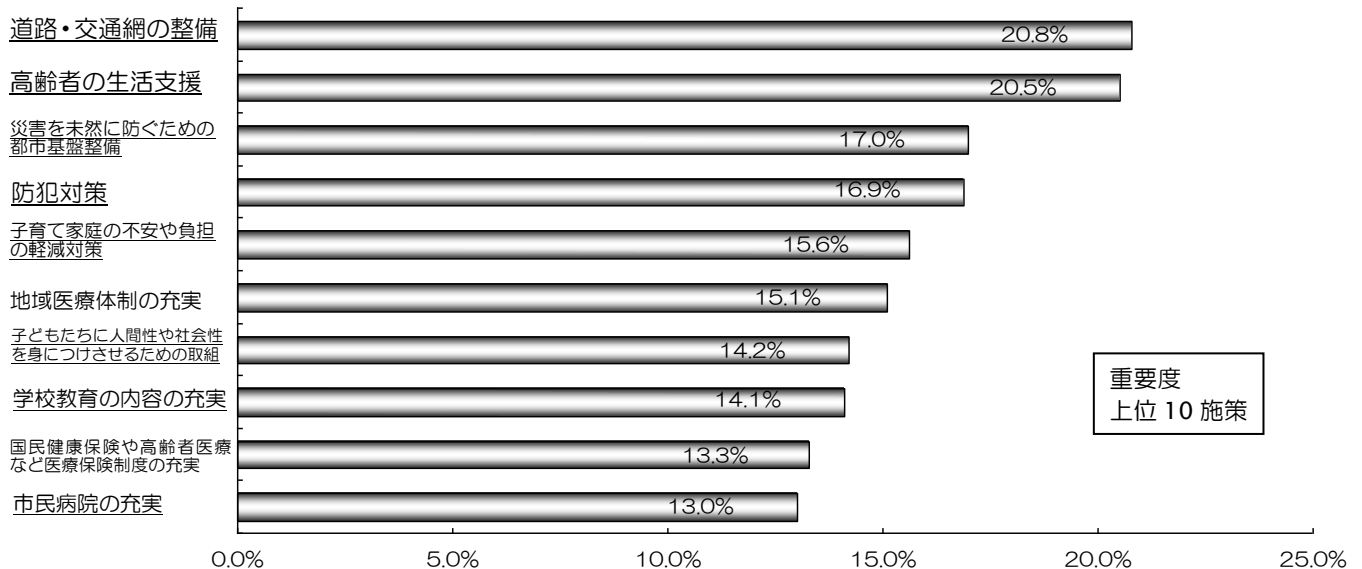
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,660）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝345／1,660×100＝20.8％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（20.8％）であり、以下「高齢者の生活支援」（20.5％）、「災害を未然に防ぐための都市基盤整備」（17.0％）、「防犯対策」（16.9％）と続きます。昨年度調査と比較すると、上位 10 施策のうち 8 施策が昨年度と同じものとなっていますが、新たに「地域医療体制の充実」（6 位）、「国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実」（9 位）が加わり、変化がみられます。

一方、重要度が低いものは、順に「消費者保護対策」（1.1％）、「消防機能の充実」（1.6％）、「男女共同参画意識の高揚」（2.2％）となっています。下位 10 施策でも、7 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

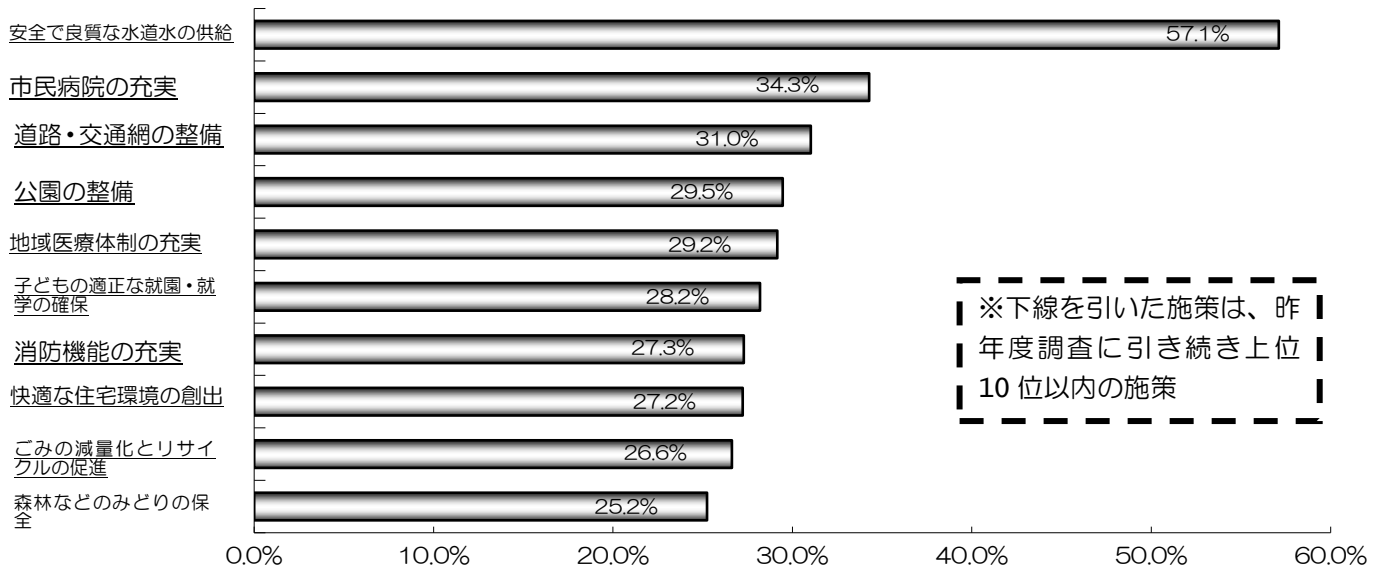


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

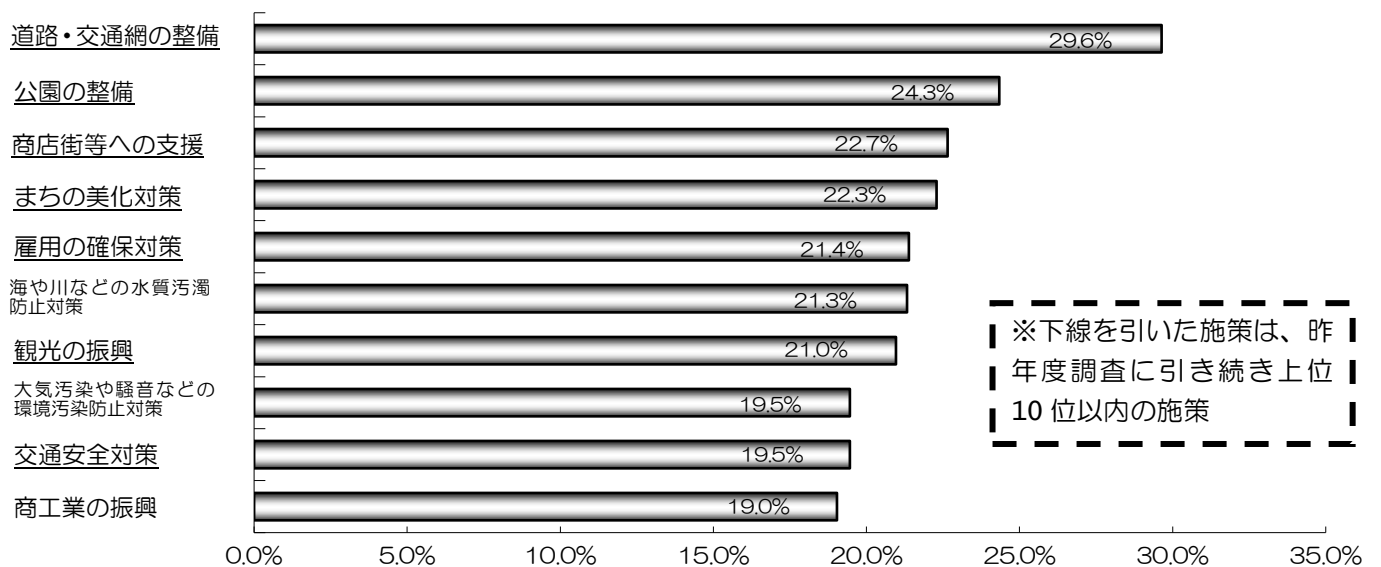
1位は、「安全で良質な水道水の供給」（57.1%）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（34.3%）、「道路・交通網の整備」（31.0%）と続きます。また、上位10施策のうち9施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1位は、「道路・交通網の整備」（29.6%）となっており、以下「公園の整備」（24.3%）、「商店街等への支援」（22.7%）と続き、上位10施策のうち7施策が昨年度と同じものとなっています。



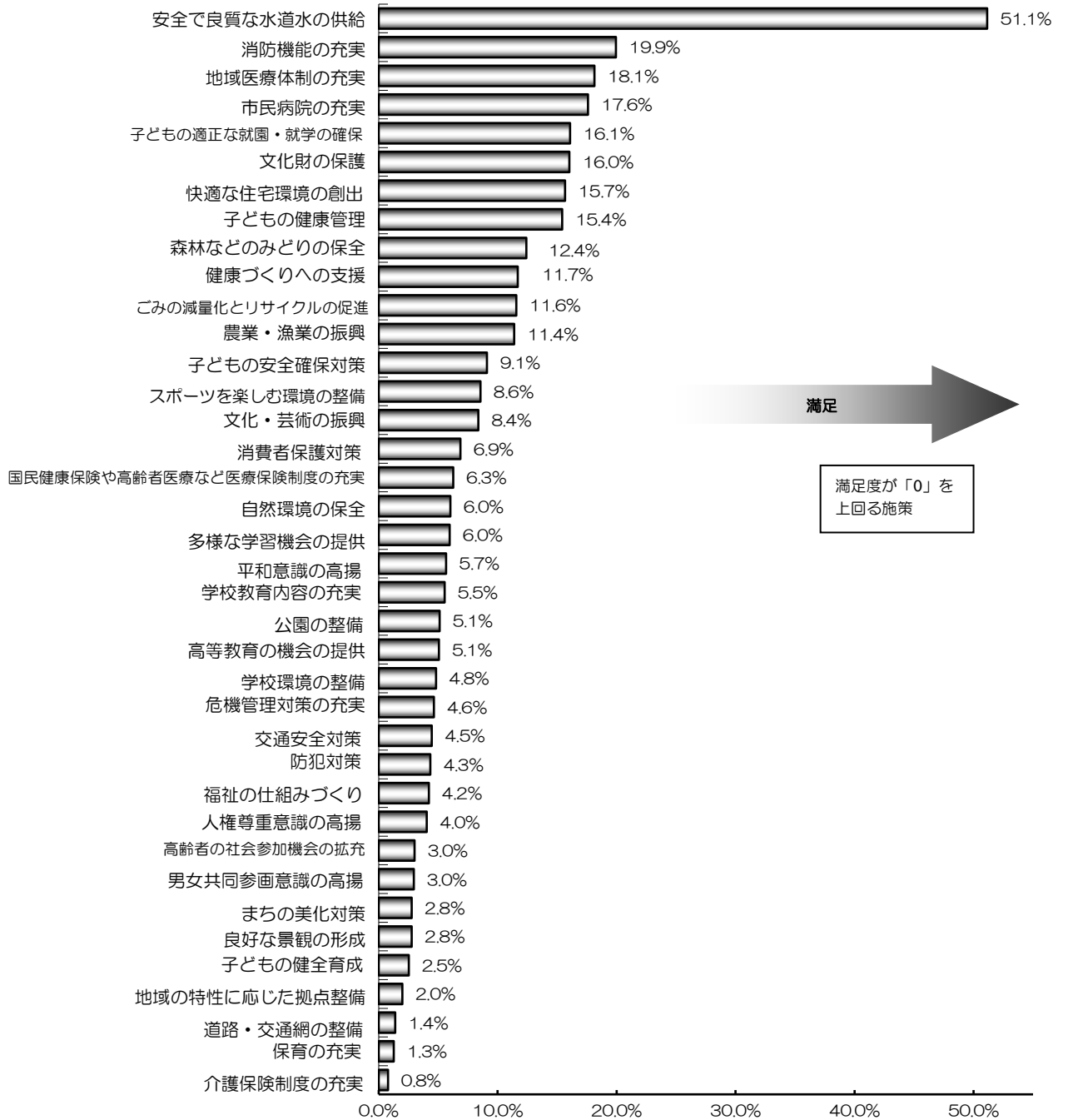
(3) 満足度

『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で1位であった「安全で良質な水道水の供給」が『満足度』でも最も高い数値となり、『不満率』で3位であった「商店街等への支援」が最も低い数値となりました。

「道路・交通網の整備」においては、『満足率』で3位、『不満率』で1位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され1.4%と低い値となっています。また、「公園の整備」においても、『満足率』で4位、『不満率』で2位であり、『満足度』は相殺され5.1%と低い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。



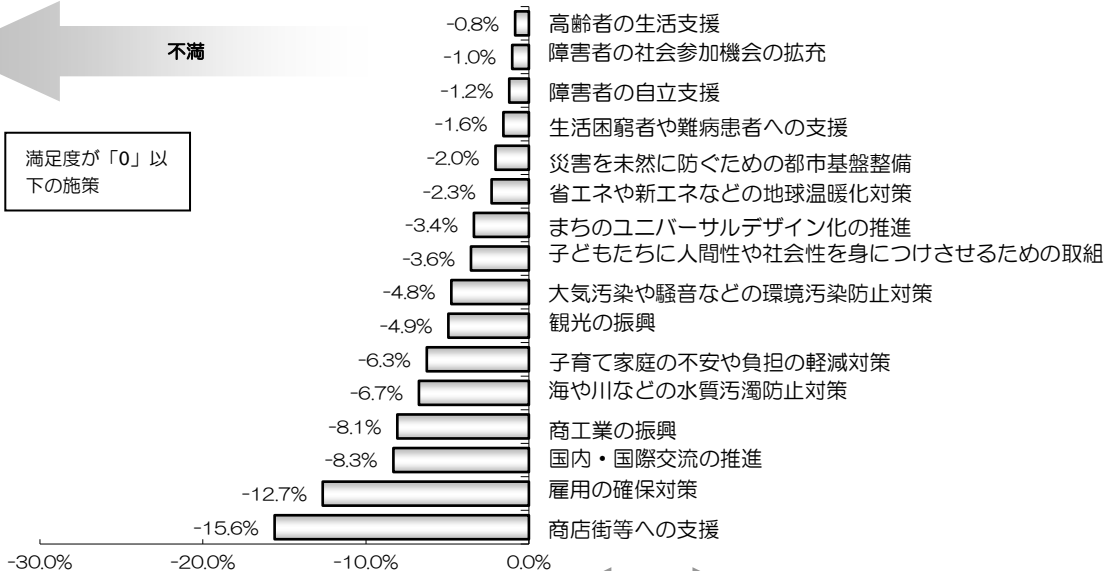


満足

満足度が「0」を上回る施策

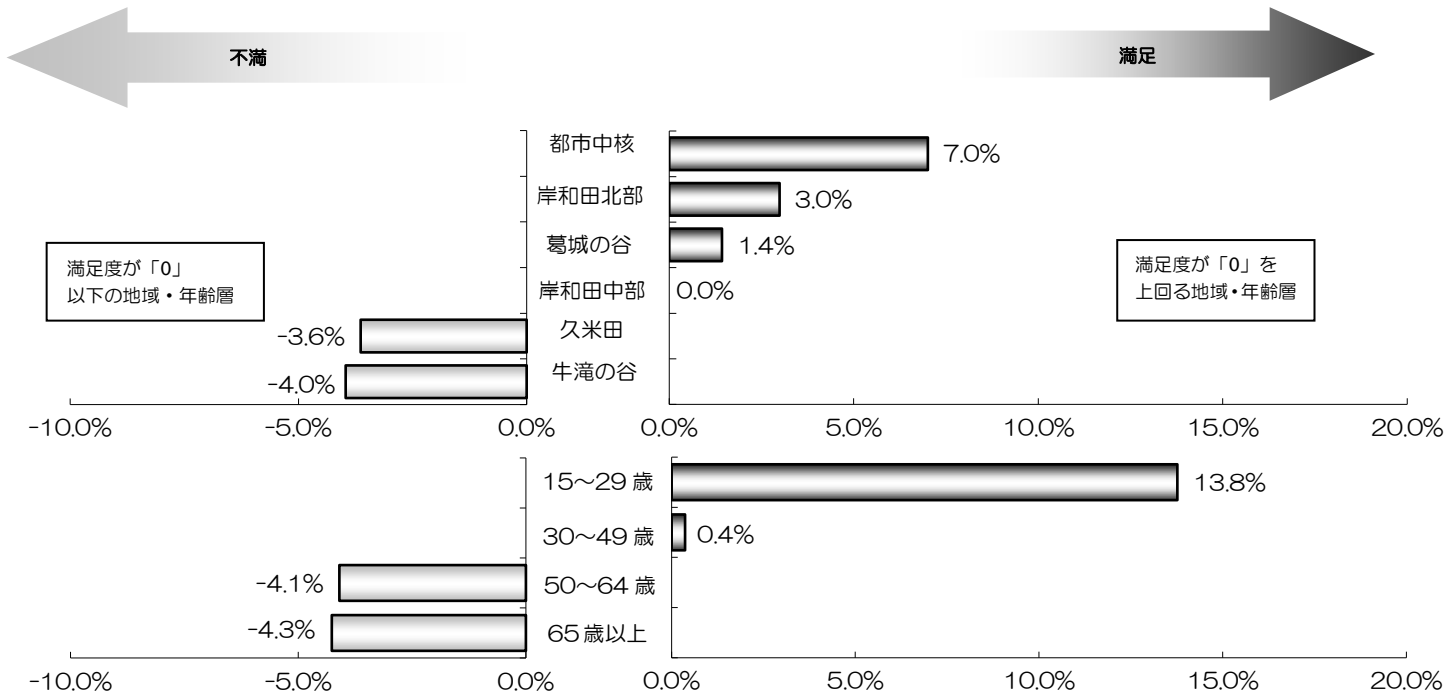
不満

満足度が「0」以下の施策

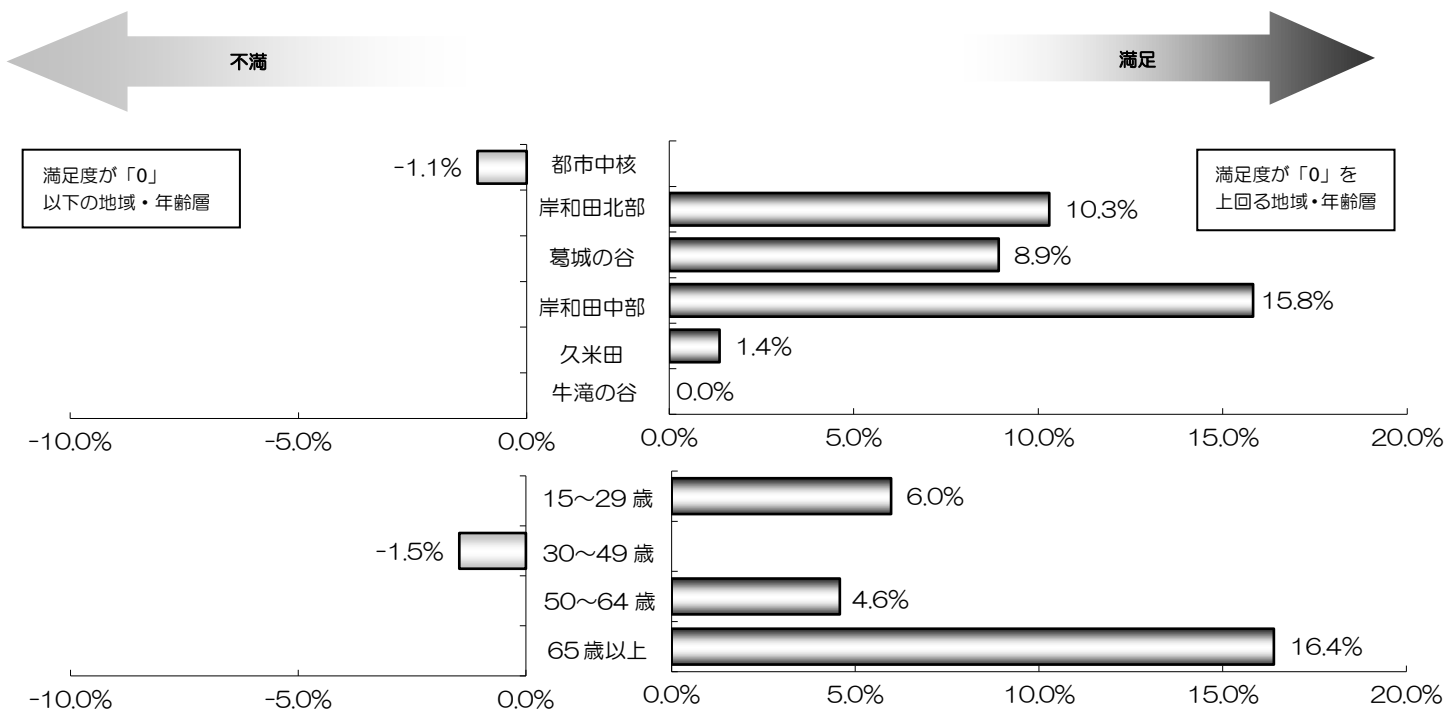


「道路・交通網の整備」及び「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位5位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

○「道路・交通網の整備」



○「公園の整備」



第6

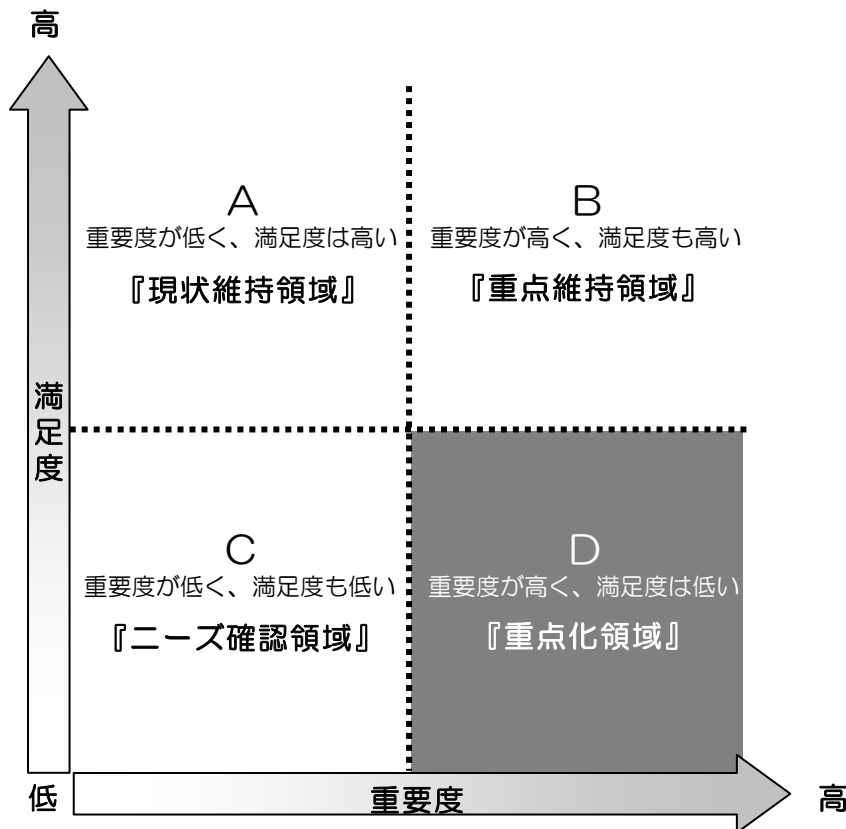
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を50とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



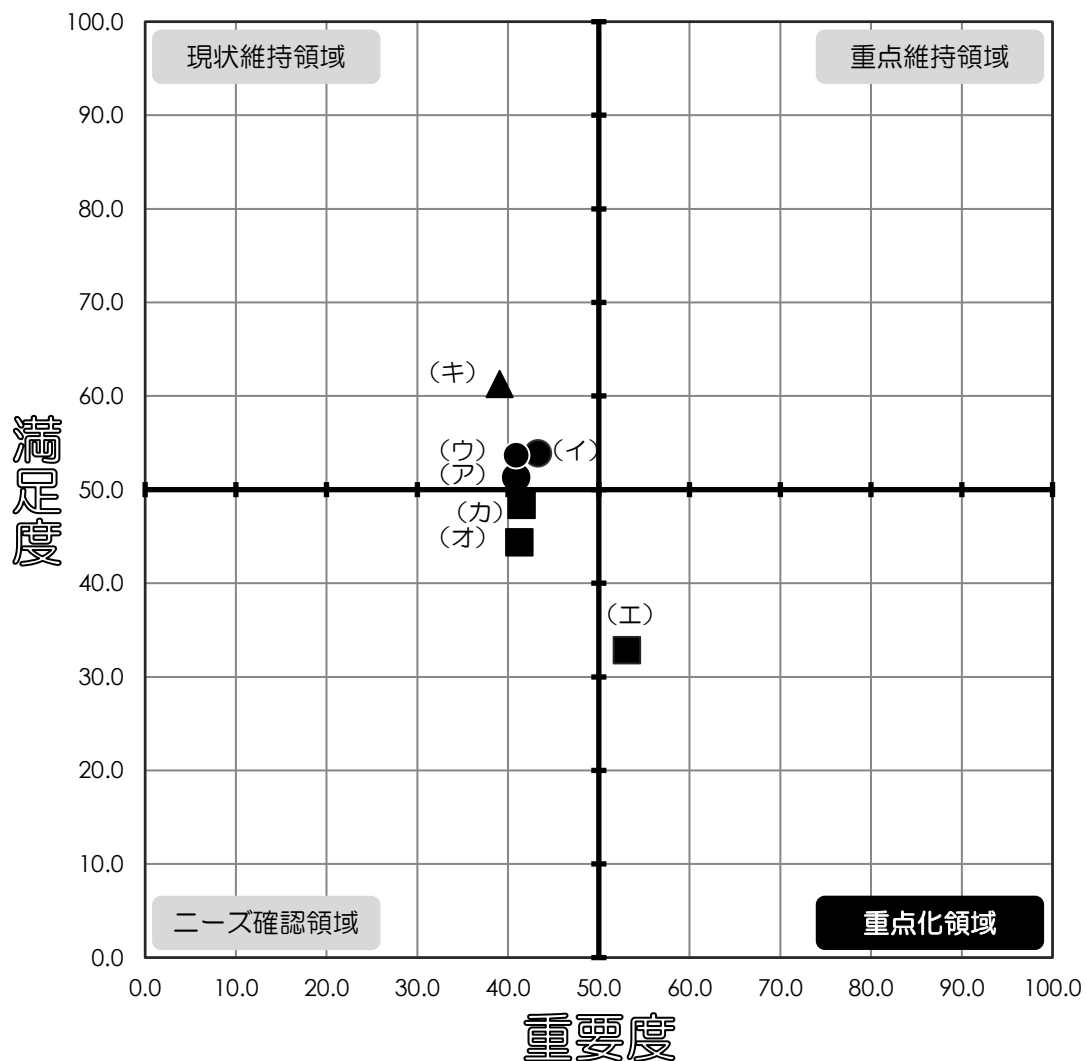
◆領域の説明

- 領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- 領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- 領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- 領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

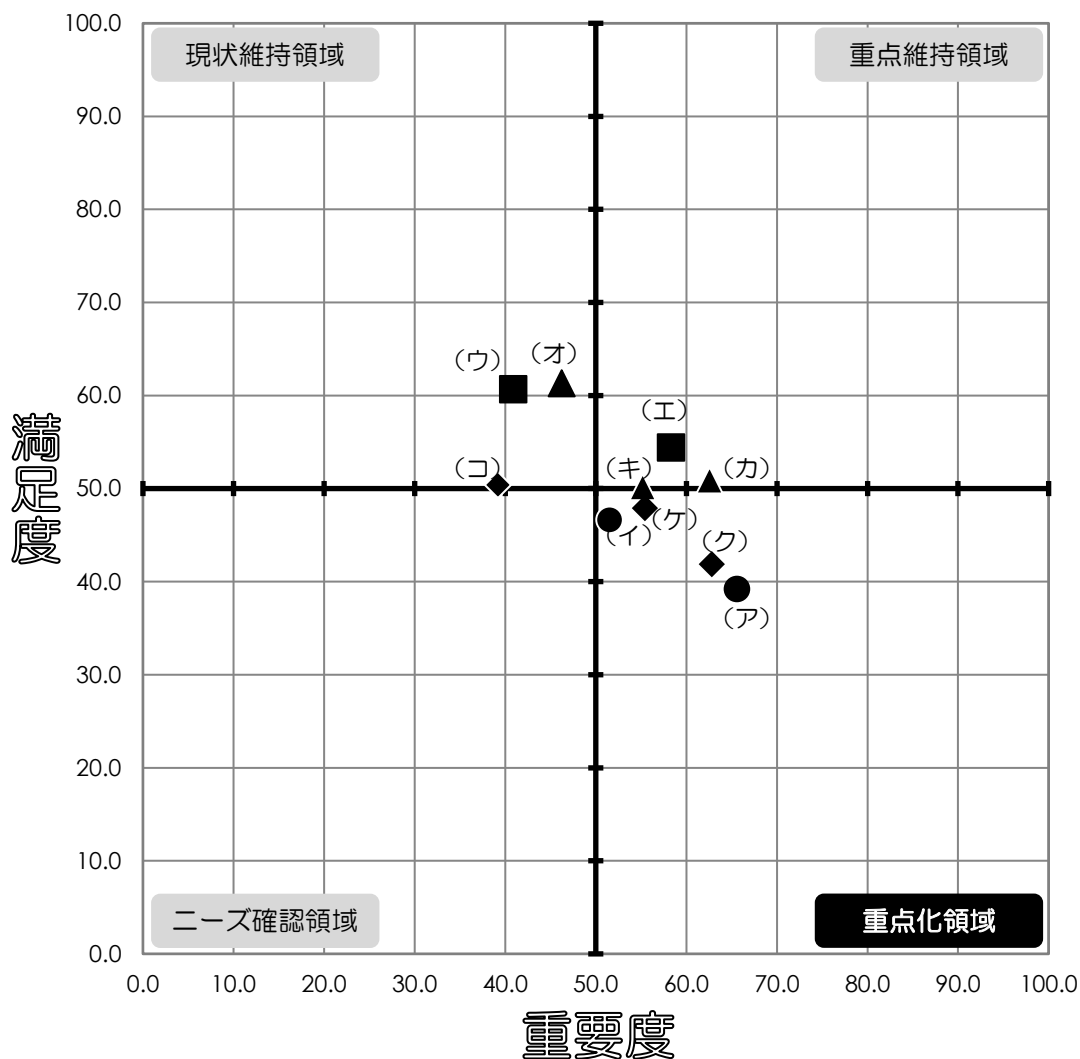
◆基本目標Ⅰ - 1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.9	51.3	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	43.3	53.8	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	40.9	53.7	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	53.1	32.8	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	41.3	44.4	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	41.5	48.4	二一ズ確認
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	39.1	61.2	現状維持



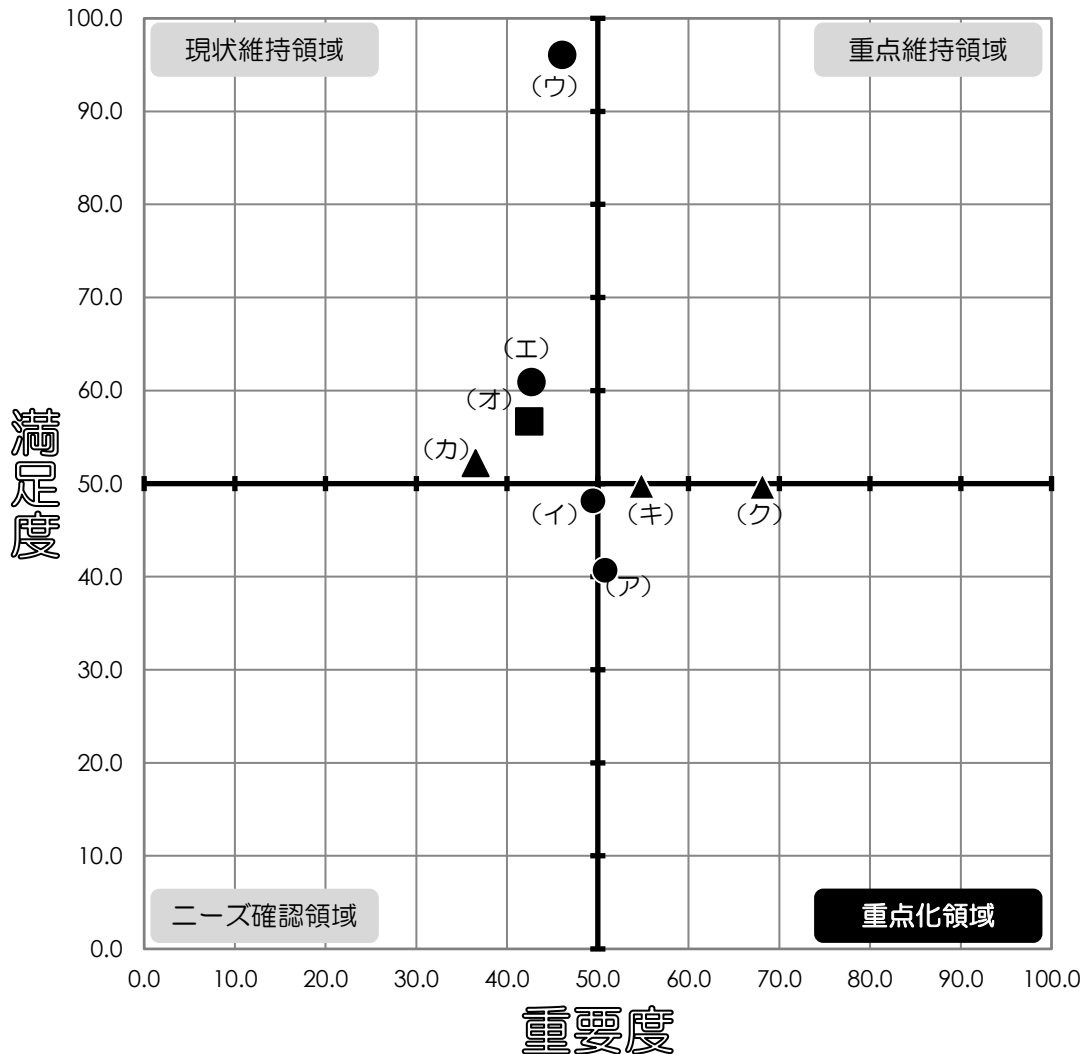
◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを育てている【●】	子どもを産み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	65.6	39.2	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	51.5	46.6	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	40.9	60.7	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	58.3	54.4	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	46.2	61.3	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	62.6	50.9	重点維持
	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	55.2	50.1	重点維持
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	62.8	41.8	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	55.4	47.9	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	39.2	50.4	現状維持



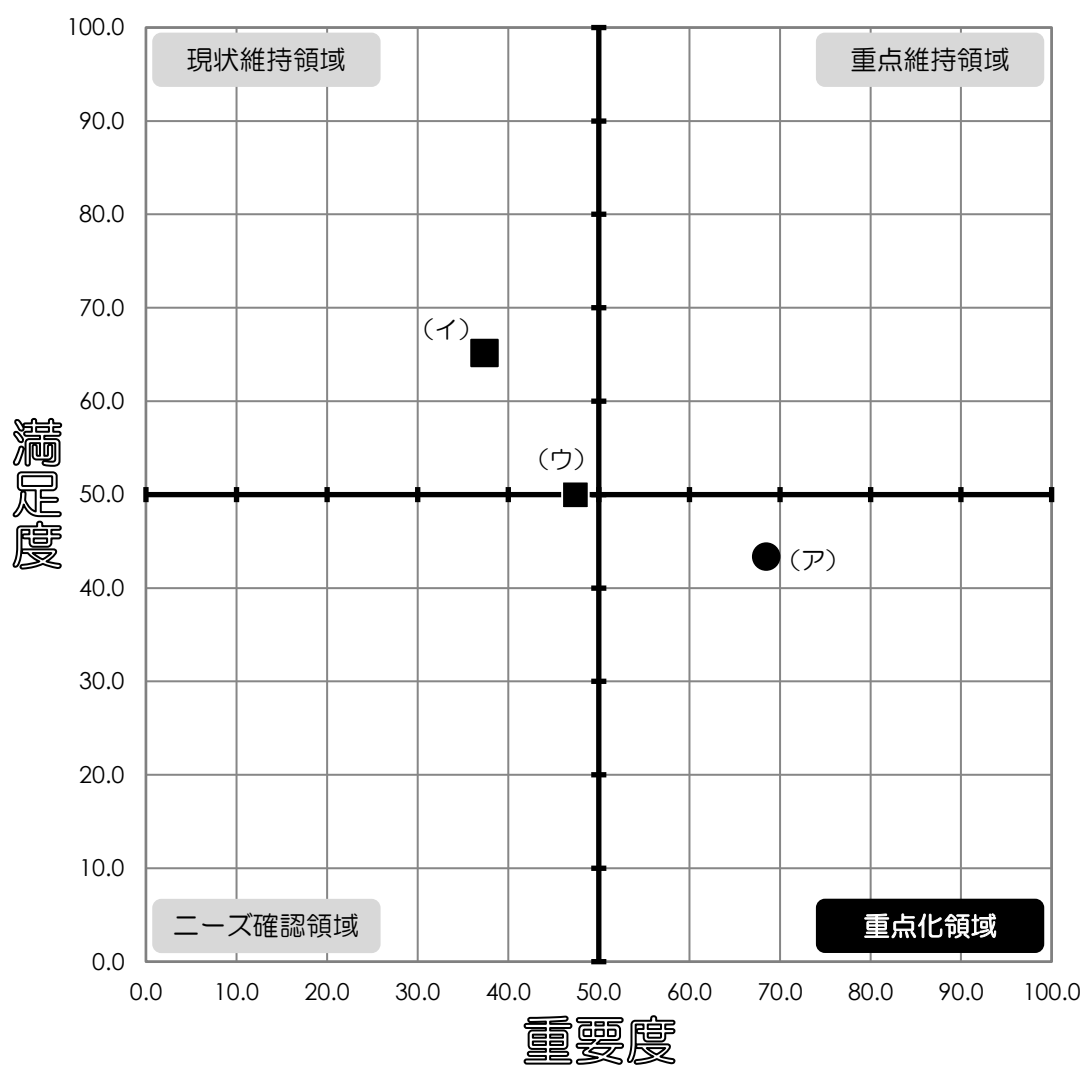
◆基本目標 I - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができています【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	50.8	40.7	重点化
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	49.5	48.1	二一ズ確認
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	46.1	96.0	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	42.7	60.9	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	42.5	56.7	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	36.5	52.2	現状維持
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	54.8	49.8	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	68.1	49.7	重点化



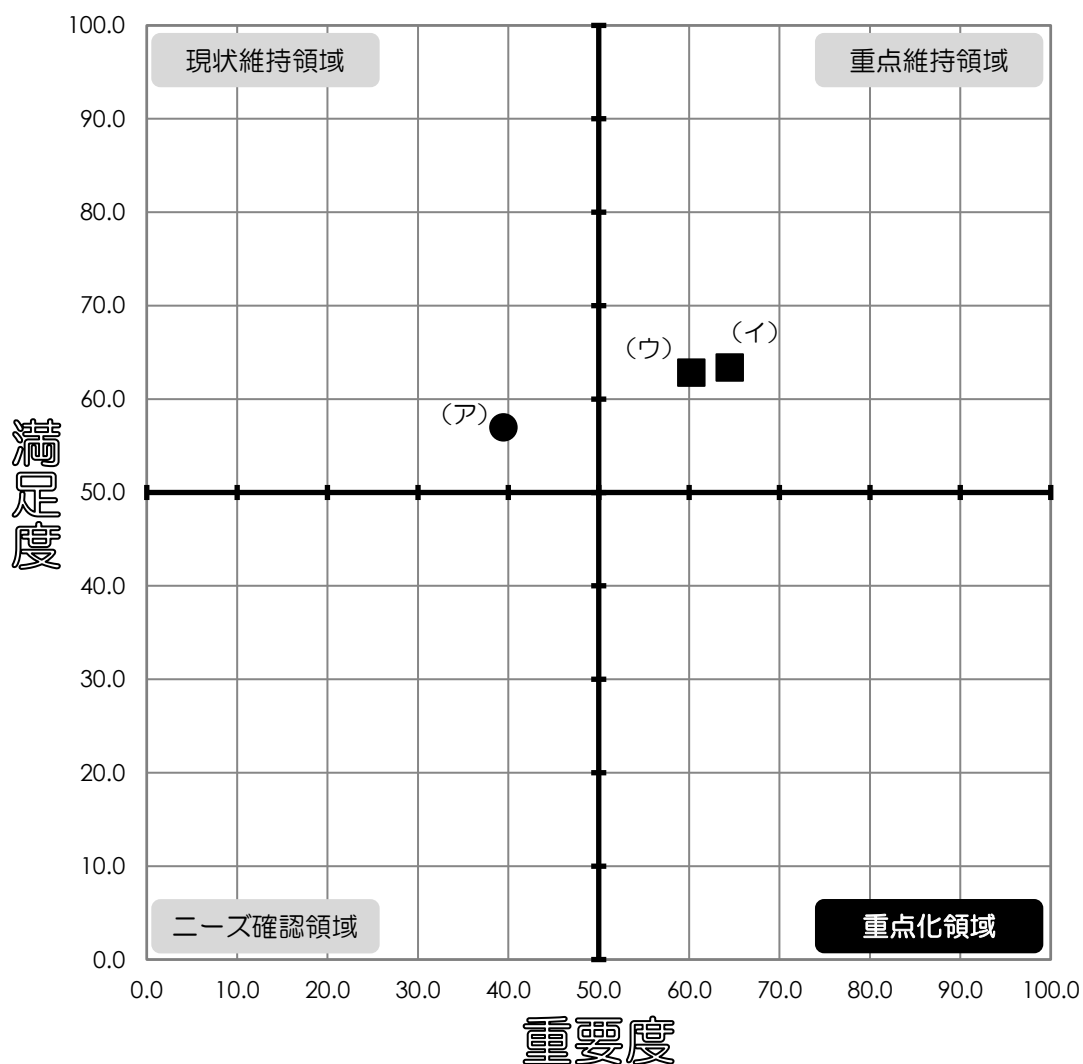
◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防が できている 【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	68.5	43.3	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	37.4	65.1	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている 【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	47.4	50.0	二一ズ確認



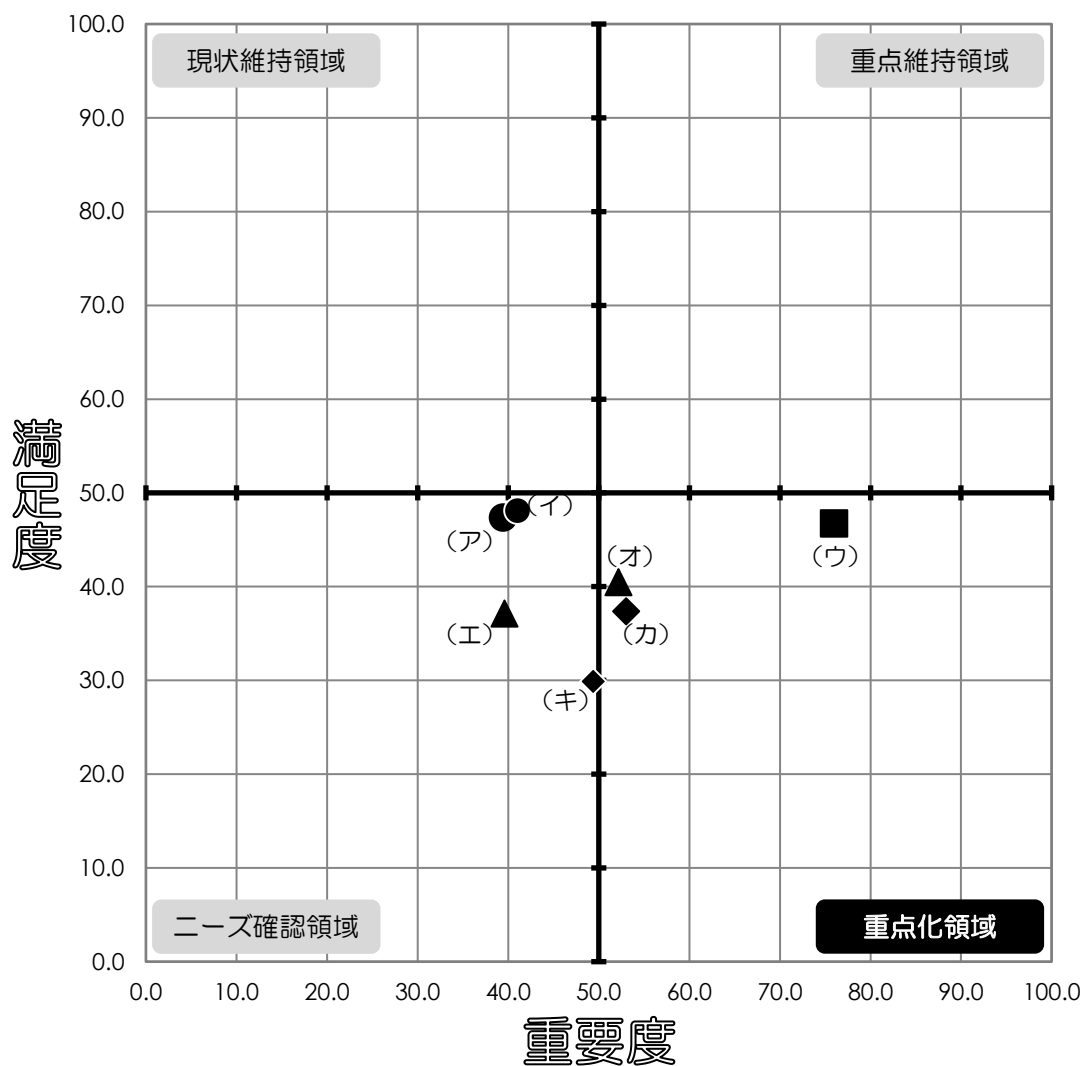
◆基本目標Ⅰ - 5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	39.4	57.0	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	64.5	63.3	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	60.3	62.8	重点維持



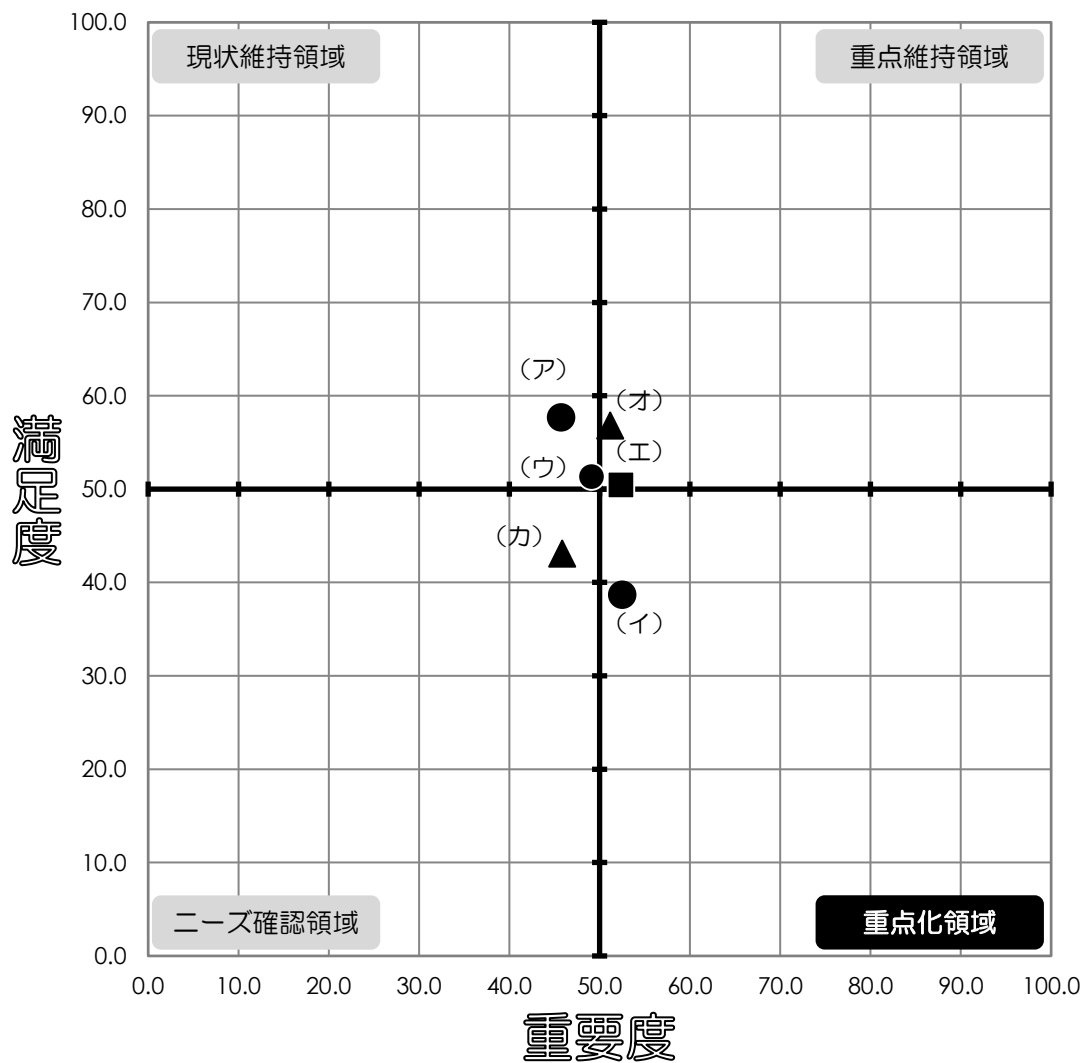
◆基本目標 I - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	39.4	47.3	二ーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	41.0	48.1	二ーズ確認
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	76.0	46.7	重点化
1年中を通じて多くの人々が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	39.6	37.1	二ーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	52.2	40.5	重点化
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	53.0	37.4	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	49.4	29.9	二ーズ確認



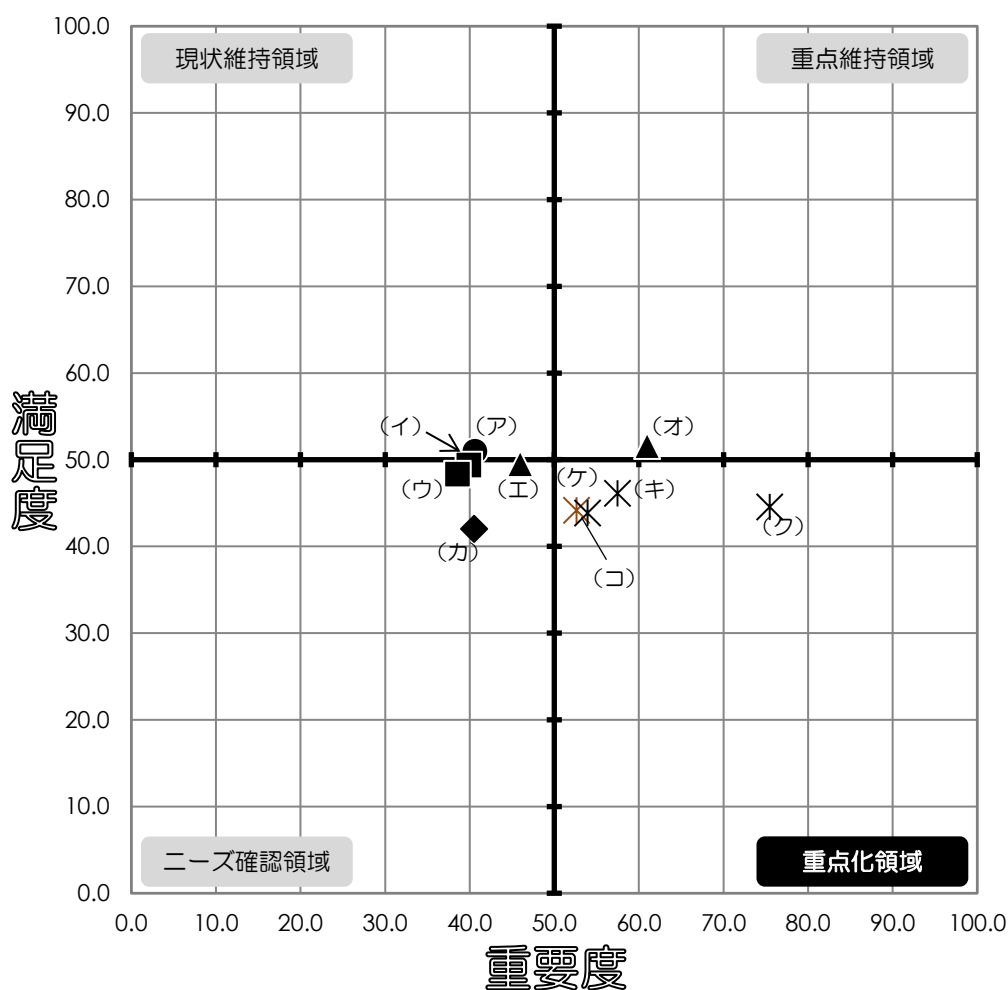
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	45.7	57.7	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や川などの水質汚濁防止対策	(イ)	52.5	38.7	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	49.1	51.3	現状維持
心安らく場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	52.4	50.4	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	51.2	56.8	重点維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	45.9	43.1	二一ズ確認



◆基本目標 I - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	40.7	51.0	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	39.9	49.4	ニーズ確認
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	38.6	48.3	ニーズ確認
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができている	福祉の仕組みづくり	(エ)	46.0	49.5	ニーズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	61.0	51.6	重点維持
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	40.5	42.0	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	57.5	46.1	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	75.5	44.5	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	52.6	44.2	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	54.0	43.8	重点化



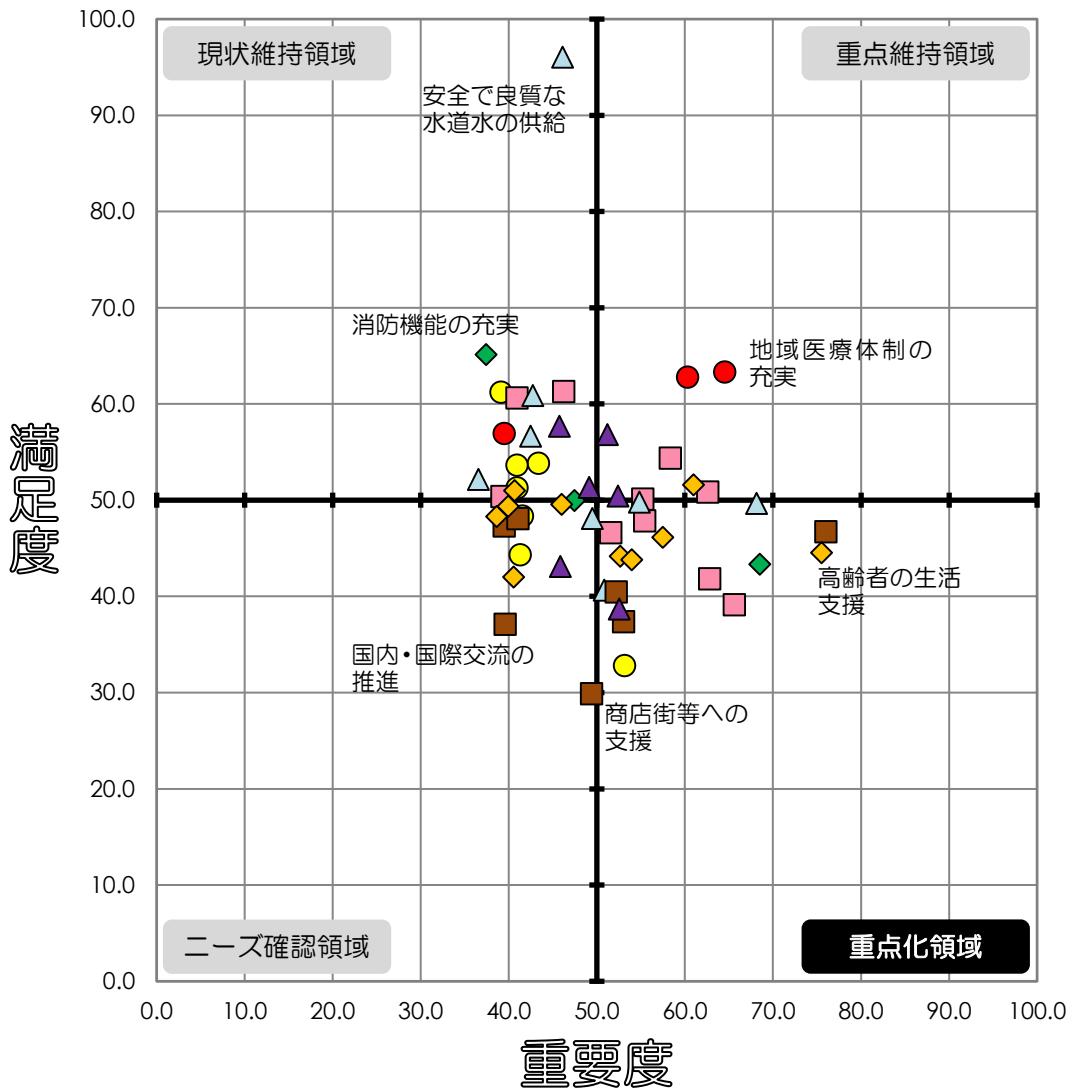
◆全施策

全体をみると、54 施策のうち 16 施策が現状維持領域、8 施策が重点維持領域、13 施策が二一ズ確認領域、17 施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の 6 施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」です。

【領域に変更があった施策】

- ◆「大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 重点化領域
- ◆「まちの美化対策」・・・重点化領域 ⇒ 二一ズ確認領域
- ◆「商店街等への支援」・・・重点化領域 ⇒ 二一ズ確認領域
- ◆「公園の整備」・・・重点化領域 ⇒ 重点維持領域
- ◆「ごみの減量化とリサイクルの促進」・・・現状維持領域 ⇒ 重点維持領域
- ◆「人権尊重意識の高揚」・・・現状維持領域 ⇒ 二一ズ確認領域



- 基本目標 I - 1
「生きがいを創造する」
- 基本目標 I - 2
「次世代を育てる」
- ▲ 基本目標 I - 3
「暮らしの安全性・快適性を高める」
- ◆ 基本目標 I - 4
「人も街も災害に強くする」
- 基本目標 I - 5
「健康を育み、地域医療を充実させる」
- 基本目標 I - 6
「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」
- ▲ 基本目標 I - 7
「豊かな自然を未来につなぐ」
- ◆ 基本目標 I - 8
「みんながみんなを大事にし、見守る」



第7

自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第3期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果	
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている	
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている	
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	
	誰もが活躍する場が増えている		4	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている
			5	障害者がいきいきと暮らしている
			6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	
次世代を 育てる	安心して子どもを産み育てて いる	8	子どもを産み育てやすい環境が整っている	
		9	仕事と子育てが両立できている	
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている	
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている	
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	
		14	安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている	
16		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている		
17		あらゆる分野での人材が育っている		
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができて いる	18	生活を脅かす環境要因が改善されている	
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている	
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている	
		21	良好な住環境が維持・改善されている	
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている	
		不安なく日常生活を送っている	23	安心して消費生活を送ることができている
			24	交通事故の不安を感じることなく外出している
25	犯罪の不安を感じることなく暮らしている			
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	
		27	火事が減っている	
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	28	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる	
		30	必要な医療が安心して受けられる	
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果	
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる	
		33	良好な景観が形成されている	
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている	
		1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
	36		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	
		38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	
	豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
40			公共用水域の水質が向上している	
41			自然環境が保全されている	
心安らぐ場所が身近にある		42	公園を快適に利用している	
地球環境への負荷が減っている		43	ごみの減量化・資源化が進んでいる	
		44	地球環境に配慮して行動している	
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている	
	互いの人権を尊重しあっている	46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	
		47	男女共同参画が実感できている	
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている	
	高齢者・障害者が安心して活動している	49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	
		50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	
		誰もが必要な支援を受けられる	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
			52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
	53		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	
	54	生活困窮者などが必要な支援を受けている		
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	
		三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
	57		お互いの情報交換が活発に行われている	
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている	
		61	計画的に財政運営が行われている	
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率のかつ円滑に業務が実施されている	
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1 つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「子どもを産み育てやすい環境が整っている」、「衛生的で美しい生活環境が維持されている」、「交通事故の不安を感じることなく外出している」、「拠点の整備が計画的に進んでいる」、「市内の移動がスムーズにできている」、「市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている」などのテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 公民館、青少年会館の利用方法をもっと簡素化してほしい。書類が多い。
- ・ 市民センターに自習スペースを設置してほしい。また、クラブ活動は平日が多く参加しにくい。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ ワールドマスターズの BMX 開催に伴い、観光誘致と PR に力を入れてほしい。
- ・ 市民プールの開放日には早朝開放し、また、プール券などを用意してほしい。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 南海波切ホールは堺市以南で最高に素晴らしいホールだと思いますが、特に大ホールは月 1～2 回程度しか催しが開催されておらず本当にもったいない。

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 岸和田市の企業は報酬や年間休日など雇用条件が悪く、大阪市内まで出ることが必要になる。岸和田市内で働きたいと思える企業が欲しい。
- ・ 就業支援など他市に比べ質が低い。氷河期世代や非正規雇用を対象とした市職員の採用などを積極的に実施してほしい。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 障害者労働者の賃金向上と福祉の充実を期待する。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 高齢者の人たちが安心して暮らせる岸和田市にしてください。
- ・ 元気な高齢者の働く場所と環境の確保をしてほしい。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	0
---------	---

8 子どもを生き育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	18
---------	----

- ・ 子供医療費の助成年齢を引き上げてほしい。
- ・ 子育て世帯への支援拡充と負担軽減を実施してほしい。
- ・ 保育所の統廃合には反対する。
- ・ 保育料や給食費の無償化の検討を期待する。
- ・ 岸和田市は少子高齢化・人口減が進みます。若い世代が子育てしやすい街づくりを行ってください。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	14
---------	----

- ・ 働きたいのに保育園に入れない。
- ・ 保育所の待機児童をなくしてほしい。
- ・ 公立幼稚園、保育所の存続を願う。
- ・ 公立と民間の良い部分を活用した公立こども園を作ってほしい。待機児童問題の解決には保育を安全にし、預ける場を増やすことだと思う。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 幼稚園の給食を開始してほしい。
- ・ 子ども食堂を作ってほしい。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 子供たちが安心して暮らせる岸和田市にしてください。
- ・ 東葛城地区から葛城中学校、山滝中学校への通学路は、道路が狭く交通量も多く草木は伸び放題、ゴミも多
くて危険です。通学路を整備していただきたい。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 小中学校1クラスの人数が多く、教育が行き届いていない。
- ・ 各中学校に吹奏楽部を作ってほしい。体育系クラブばかりに力を入れすぎだと感じます。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	14
---------	----

- ・ もう少し教育にお金をかけ、学力向上に力を入れてほしい。
- ・ 市内小中学校の教師の質を向上させてほしい。
- ・ 学力向上するために、学習環境の整備が必要である。

14 安全で快適な学校施設環境で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 小中学校のエアコン整備を早急に実施してほしい。
- ・ 小学校の遊具が鉄棒しかなく、運動場が狭い。
- ・ オンライン授業の環境を整備してほしい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 教育の充実、社会性の育成に注力してほしい。

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 非行防止対策にもしっかり力を入れてほしい。
- ・ 健全な青少年の育成に取り組んでほしい。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	0
---------	---

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 野焼きをしておる人が多く、できれば指導してほしい。
- ・ 環境汚染防止対策の更なる取り組み強化を期待する。
- ・ プラスチックが燃えたような異臭がして気分が悪くなることもあるのでなんとかしてほしい。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ ゴミのポイ捨てを取り締まる条例を制定してほしい。
- ・ 野良猫が増えているので対策をしてほしい。
- ・ 町を美しくする施策を推進してほしい。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 水道料金が高い。
- ・ 水道管やガス管の更新作業を実施してほしい。
- ・ 水道民営化に反対する。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 空地空家の再生を期待する。
- ・ 公営住宅への入居は公平に実施すべき。
- ・ 古い空家が目につき、それらに落書きが増えている。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 市営貸農園の余剰野菜を困っている家庭などへ配布してほしい。
- ・ 農業、地場産業を発展させてほしい。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	0
---------	---

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ 歩道がなく子供を歩かせるのが怖い。車通りも夕方になると多く、スピードを出しているのが怖い。
- ・ バイクの危険運転が多い。
- ・ 歩道がデコボコで歩きにくい。
- ・ 地域により歩道整備に差がある。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 夜道が暗く、街路にもっと照明が必要と感じる。
- ・ 治安維持を強化してほしい。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 牛滝川の整備を早急に行ってほしい。
- ・ 災害が増えてきているので、市民に事前にブルーシートを配ってほしい。

27 火事が減っている

自由意見の件数	0
---------	---

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 災害が起きた時の対応が遅い。
- ・ 災害に備えた道路整備と避難場所の人数にあった備蓄の確保をしっかりと行ってほしい。

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ コロナの PCR 検査や抗体検査などを順次迅速に実施してもらいたい。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 高齢化が加速しているので、医療機関を増やしてほしい。
- ・ 医療従事者の給料を増加させてほしい。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 市民病院の医師を充実させてほしい。
- ・ 平日は仕事でいけないので、岸和田市民病院の診察を土日も行ってもらいたい。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	20
---------	----

- ・ 南海岸和田駅周辺がさびれた感じがして寂しく思います。もっと活気ある所にするために頑張ってください。
- ・ 山手を開発し、もっと企業を誘致する必要がある。
- ・ インフラ整備と調整区域の撤廃を希望します。
- ・ 泉北高速鉄道を延伸してほしい。
- ・ 久米田駅の利便性向上を望みます。
- ・ 道路や公共の場所や公園なども海側ばかり整備し、山手は殆ど手付かずの状態だと感じる。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 南海岸和田駅周辺の景観街並みが残念だ。

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	37
---------	----

- ・ ローズバスは立ち寄り場所を市の支所や人の集まる所にすれば利用者増になるのではないか。
- ・ ローズバスの運行本数を増やしてほしい。
- ・ 一方通行が多い。
- ・ 迷惑駐車が多いので対策を実施してほしい。
- ・ 道が狭い。
- ・ 朝は車が混雑し、自転車での通行もままならず困っている。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	0
---------	---

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	48
---------	----

- ・ 今年のだんじり祭りは開催しないほうが良いと思います。
- ・ 観光資源の有効活用を願います。
- ・ 岸和田市もインバウンド観光に注力してほしい。
- ・ 岸和田城をうまく活かして国内からもっと観光客を集めてはどうか。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 岸和田市は法人税収入が少ないので、積極的に企業誘致を行うべきだ。
- ・ 観光業、地場産業の発展を期待する。

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	13
---------	----

- 岸和田駅前商店街に活気がほしい。
- 大型商業施設ができてほしい
- 南海岸和田駅周辺に飲食店が少ない。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- 山手の整備は活性化には良いが野生動物がかわいそう。自然を大切にしてほしい。

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	5
---------	---

- 春木川にゴミがたくさん捨てられており、水が汚いので改善してほしい。清掃の機会が少ないと感じる。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	4
---------	---

- 岸和田は自然豊かで素晴らしい環境だ。良いところを保持し、安心安全なまちづくりを進めてほしい。
- 春木川沿いの遊歩道の早期完成を期待する。

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	10
---------	----

- もっと子どもたちが遊べる公園を増やしてほしい。
- 子どもたちが安心して使えるように公園を整備してほしい。
- ボール遊びなどが禁止の公園が多い。
- 公園を高齢者が占領している。

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ ゴミ袋の値段が、同じ処理場の貝塚市に比べて高いのはおかしい。
- ・ 空き缶、古紙などの回収ボックスを設置してほしい。
- ・ ゴミの分別をきちんとするように指導してほしい。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 地球温暖化対策の取り組みを実施してほしい。

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	0
---------	---

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 皆が笑顔で暮らせ、格差のない社会を望みます。

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	0
---------	---

48 お互いに助けあう地域の関係ができている

自由意見の件数	0
---------	---

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 国民健康保険の3割負担が厳しい。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 見えない障害への理解が深まると良いです。
- ・ 車いすで入れる飲食店や娯楽施設がほとんどない。

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 介護保険料が高い。
- ・ 介護認定までの期間が長い。

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 高齢者福祉の更なる充実を希望します。
- ・ 免許返納者について、乗り合いタクシーなど高齢者の移動手段の確保に取り組んでほしい。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 障害者に対する取り組みをもっと充実させてほしい。
- ・ 福祉を充実させ、障害児も健常者と同様に生活できるようにしてほしい。

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ 生活保護受給者の調査をしっかりと行ってほしい。
- ・ 生活保護は本当に必要な人への活用を望みます。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 町内会への加入方法を転入手続きの際に詳しく知りたい。
- ・ 新興住宅地に引っ越してきた者は気軽に町会に入りづらい雰囲気である。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 情報公開や住民参加の制度が形式的になっている。
- ・ 岸和田市には立派な「自治基本条例」があるのに活かされていない気がする。

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 市の政策や活動がどのように進められているのかが分からない。
- ・ 市の施策について多様な人の声を取り入れる仕組みづくりを期待する。
- ・ 高齢者にもわかりやすい発信をしてほしい。
- ・ ホームページをもっとわかりやすくしてほしい
- ・ 議員がどのような活動をしているのかももっと知りたい。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 職員のパワーに期待したい。

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 未来を見据えた施策を実現してほしい。
- ・ 未来に向け投資し、人口増加につながる政策に取り組んでほしい。
- ・ 岸和田市だけでなく、近隣市町村や民間企業と協力して「災害に強い町」「子育てしやすい町」など数十年後を見据えた計画を立ててはどうか。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 住民税を減税してほしい。
- ・ 競輪場を有効活用すべきである。

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 財政難なので税金を増やすことに知恵を絞ってほしいです。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ あらゆる申請の電子化が急務である。
- ・ 公共施設のキャッシュレス化を進めてほしい。
- ・ 職員の人数が多いと感じる。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 市役所庁舎の老朽化が激しい。
- ・ 必要のない公共施設が多い気がする。コスト削減に取り組んでほしい。
- ・ 市役所のトイレは、子連れに配慮されたものになっていない。

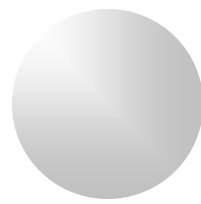
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 職員が親切だった。
- ・ 行政手続きの簡素化・多様化の推進を望む。

その他の意見（一部掲載）

- ・ 自分の住んでいる市なのに、市の取り組みについてほとんど知らないことがわかった。
- ・ 岸和田市が大好きなので、誰もが住みやすい街になればいいなと思っている。
- ・ 岸和田市を誇りに思う。
- ・ 市民が安心安全に暮らせるまちづくりをこれからも期待する。
- ・ 新型コロナウイルス対策をしっかりと行ってほしい。
- ・ 市政で様々なことに取り組んでいることが分かった。



卷末資料

令和2年度 岸和田市市民意識調査

～あなたの意見をお聞かせください～

ご協力をお願い

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の約4,000の方に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

記入上の注意

- ① お送りした宛名のご本人がお答えください（お名前の記入は不要です）。
- ② 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入して下さると幸いです。
- ③ 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、令和2年6月24日（水）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。
- ④ 記入に当たってご不明な点等がございましたら、下記の担当までお問い合わせください。

【お問合せ先】

岸和田市 総合政策部 企画課 政策担当

〒596-8510 岸和田市岸城町7番1号

電話 072-423-9492（直通）

メール kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢(令和2年6月1日現在の満年齢)は？

1. 15~19歳	5. 50~59歳
2. 20~29歳	6. 60~64歳
3. 30~39歳	7. 65~69歳
4. 40~49歳	8. 70歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？(校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。)

1. 中央	9. 修斉	17. 八木南
2. 城内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春木	19. 城東
4. 朝陽	12. 大芝	20. 山直南
5. 東光	13. 城北	21. 大宮
6. 旭	14. 新条	22. 光明
7. 太田	15. 八木	23. 常盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で1から5及び8とお答えの方にお聞きします。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内(岸和田市を除く。)
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地(お生まれ)は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内(岸和田市を除く。)
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20年以上	3. 5~9年
2. 10~19年	4. 5年未満

問 6-1 あなたの(同居している)家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子(2世代)
4. 親・子・孫(3世代)
5. その他()

問 6-2 前問で3、4、5とお答えの方にお聞きします。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2人	3. 4人
2. 3人	4. 5人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で1とお答えの方にお聞きします。養育中のお子さん、次のどれに該当しますか？(該当する欄に、人数を記入してください。)

	人数
1. 就学前(0~5歳)	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外(高校生や大学生)	

問 8 あなたの同居の家族(あなた以外)に、65歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で1とお答えの方にお聞きします。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

II まち全体の印象などについてお聞きします。

問 10-1 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2 あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3 あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない



Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きします。

問 11

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とても思 う	まあ思 う	どちらか とも思 えない	あまり思 わない	もう思 わない	分 か ら な い ・ 意 見 な し
ア 生きがいを感じることもある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを産み育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 子どもの教育を受ける機会が等しく確保されている	5	4	3	2	1	0
オ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
カ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
キ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ク 岸和田が多くのお客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ケ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
コ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
サ 労働環境に満足している	5	4	3	2	1	0
シ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
ス 丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいる	5	4	3	2	1	0
セ 岸和田は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
ソ 海や川の水がきれい	5	4	3	2	1	0
タ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
チ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ツ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
テ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らしている	5	4	3	2	1	0
ト 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ナ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ニ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ヌ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ネ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ノ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
ハ 市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われている	5	4	3	2	1	0
ヒ 市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進している	5	4	3	2	1	0
フ 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0
ヘ 市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とてもいい	まあいい	どちらでもない	まあ悪い	とても悪い	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野で担い手が育っている	5	4	3	2	1	0
サ 衛生的で、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らく公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ハ ユニバーサルデザイン化 [※] が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ヒ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
フ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヘ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ホ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

- 問 13 あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？
- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|
- 問 14 あなたは、この1年間に自分の経験や特技を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？
- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|
- 問 15 あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？
- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|
- 問 16 あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？
- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|
- 問 17 あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？
- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|
- 問 18 あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？
- | | |
|------|--------|
| 1 買う | 2 買わない |
|------|--------|
- 問 19 あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？
- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|
- 問 20 あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？
- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|
- 問 21 あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？
- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|
- 問 22 あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？
- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|
- 問 23 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？
- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|
- 問 24 あなたは、かかりつけ医をもっていますか？
- | | |
|---------|----------|
| 1 もっている | 2 もっていない |
|---------|----------|
- 問 25 あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をするか？
- | | |
|------|-------|
| 1 する | 2 しない |
|------|-------|
- 問 26 あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？
- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|
- 問 27 あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？
- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|
- 問 28 あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？
- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

項 目		満足	まあ満足	どちらでもない どちらか	やや不満	不満	分からない・意見なし
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

6月24日（水）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

総合政策部 企画課 政策担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9492

（代表）072 - 423 - 2121 内線2204、2218

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

令和2年度 市民意識調査結果報告書

2020（令和2）年12月 発行

発 行：岸和田市総合政策部企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町7番1号

電 話：072 - 423 - 9492（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市総合政策部企画課